

令和元年

消防年報

(令和2年版)



霧滝（新温泉町岸田）

美方広域消防本部

令和２年度 業務推進目標

- 1 防火防災対策の推進
- 2 高度警防・救急業務体制の整備
- 3 災害対応力の充実強化
- 4 業務執行体制・勤務環境の整備

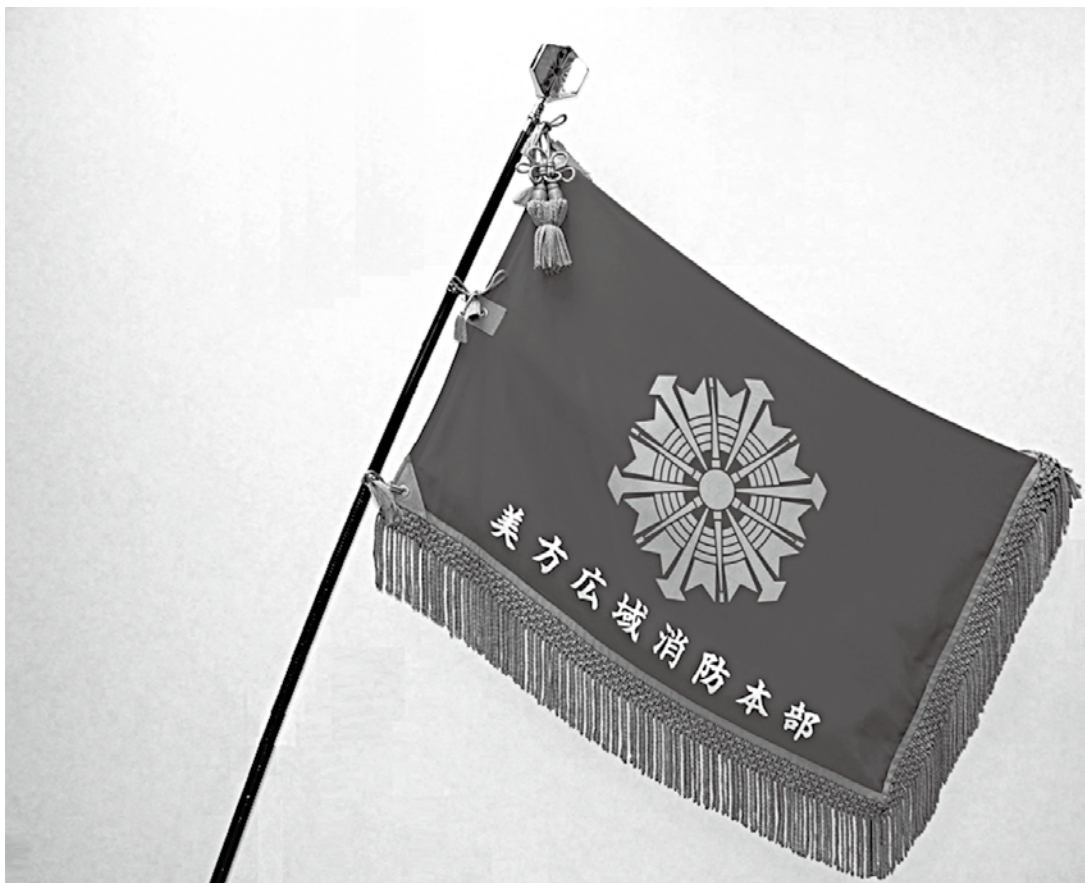
はじめに

この消防年報は、令和元年中の美方広域消防本部の消防業務に関する諸事項を集録し、今後の消防行政を効果的に推進するための基本資料とするとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、管理、予防、危険物、消防団編は会計年度により、火災、救急救助、通信編は暦年をもって表しています。

令和 2 年 7 月

美 方 広 域 消 防 本 部



目 次

管内の概要……………	3	〈 予 防 編 〉	
署所の概要……………	4	予 防 の 概 要……………	22
消防本部の沿革……………	5	予 防 業 務 の 主 な 足 跡……………	23
組合・消防の組織……………	8	2-1 防火対象物の現況……………	24
事務分掌……………	9	2-2 各種届出事務処理状況……………	25
消防無線施設……………	10	2-3 予防査察実施状況……………	27
消防力の整備指針と現有状況……………	11	2-4 防火対象物定期点検報告 制度状況……………	28
消防車両……………	12	2-5 建築同意等処理状況……………	29
資機材の保有状況……………	13	2-6 防火講習会等実施状況……………	30
		2-7 防火映画等上映状況……………	30
		2-8 火災予防等資料配布状況……………	31
		2-9 中高層建物の状況……………	31
〈 管 理 編 〉			
令和元年度業務推進目標……………	14		
1-1 職員の年齢……………	15	〈 危 険 物 編 〉	
1-2 職員の勤続年数……………	15	危 険 物 の 概 要……………	32
1-3 職員の構成及び配置図……………	16	3-1 危険物施設状況……………	33
1-4 消防吏員の取得資格・免許……………	17	3-2 許可施設の推移……………	34
1-5 職員研修・教育……………	18	3-3 数量別危険物施設状況……………	34
1-6 令和元年度消防関係予算 歳入歳出決算額……………	19	3-4 危険物関係事務処理状況……………	35
1-7 令和元年度消防関係予算 性質別歳出決算額……………	19	3-5 危険物査察等実施状況……………	36
1-8 消防職員委員会の運営状況……………	20	3-6 液化石油ガス届出及び査察 実施状況……………	37
1-9 職員の体力測定……………	21	3-7 高圧ガス査察実施状況……………	37
1-10 情報公開の開示状況……………	21	3-8 火薬庫等査察実施状況……………	37

〈火 災 編〉

火 災 の 概 要	38
4－1 火災発生状況	39
4－2 町別火災発生状況	40
4－3 月別火災発生状況	41
4－4 時間帯別火災発生状況	42
4－5 曜日別火災発生状況	42
4－6 火災出動状況	43
4－7 覚知から放水開始までの 所要時間	43
4－8 放水開始から鎮火までの 所要時間	43
4－9 出火原因別火災発生状況	44
4－10 初期消火器具の使用状況	45
4－11 火災以外の災害出動状況	45

〈救 急 救 助 編〉

救 急 ・ 救 助 の 概 要	46
5－1 救急出動状況	47
5－2 町別救急出動状況	48
5－3 月別救急出動状況	49
5－4 曜日別救急出動状況	50
5－5 時間帯別救急出動状況	51
5－6 年齢別搬送状況	52
5－7 発生場所別搬送状況	53
5－8 傷病程度別搬送状況	53
5－9 現場到着所要時間別出動状況	53

5－10 医療機関収容所要時間別 搬送状況	54
5－11 救急隊員が行った応急処置 等の状況	54
5－12 不搬送理由の状況	55
5－13 居住地別搬送状況	55
5－14 医療機関別搬送状況	56
5－15 支援出動状況	57
5－16 救急講習会実施状況	57
5－17 町別救助出動状況	58
5－18 発生場所別救助出動状況	58
5－19 事故種別救助出動、活動人員	59
5－20 過去5年間の救助出動状況	59

〈通 信 編〉

通 信 の 概 要	60
6－1 119番通報受信状況	61
6－2 緊急通報システム運用状況	61

〈消 防 団 編〉

消 防 団 の 概 要	62
7－1 消防団の消防力	63
7－2 年齢別消防団員数	63
7－3 火災の発生状況と消防団員の 出動状況	64
7－4 消防団員の研修状況	64

管内の概要



美方広域消防本部は、兵庫県の最北西部に位置し、美方郡2町（香美町、新温泉町）をもって構成し、広大な管轄面積を有しています。

また、管内は山陰海岸国立公園や中国山地等の自然環境に恵まれるとともに、近年では道路状況の整備が急速に進んでおり、四季を通じて全国から海水浴、スキー、温泉などに多数の観光客が訪れる地域でもあります。

(R 2. 4. 1 現在)

区 分 \ 町 別		平 均 数 値 又 は 合 計 値	香 美 町	新 温 泉 町
面	積 (km ²)	609.78	368.77	241.01
山 林	面 積 (km ²)	373.08	248.54	124.54
人	口 (人)	31,307	17,163	14,144
世	帯 数 (世帯)	12,133	6,475	5,658
1 km ² 密 度	人 口 (人)	52.62	46.54	58.69
	世 帯 数 (世帯)	20.52	17.56	23.48
1 世 帯 平 均 人 数 (人)		2.58	2.65	2.50
65 歳 以 上 の 人 口 (人)		12,266	6,734	5,532
65 歳 以 上 の 人 口 率 (%)		39.18	39.24	39.11

署 所 の 概 要

《 消 防 本 部 （ 署 ） 》

所在地 兵庫県美方郡新温泉町今岡 257-1



敷地面積 3,932.89 m²

建物面積 延 1,291.89 m²

竣 工 昭和 58 年 3 月

《 香 住 分 署 》

所在地 兵庫県美方郡香美町香住区一日市 609-4



敷地面積 3,946.69 m²

建物面積 延 490.35 m²

竣 工 昭和 61 年 9 月

《 村 岡 出 張 所 》

所在地 兵庫県美方郡香美町村岡区和田 212-1



敷地面積 959.13 m²

建物面積 延 373.25 m²

竣 工 昭和 58 年 3 月

消 防 本 部 の 沿 革

《消防本部発足までのあゆみ》

- | | | |
|-----|--------|---|
| 56. | 9. 12 | 美方郡に広域常備消防設置の必要性が郡町長会において問題提起され、昭和57年4月1日開設を目途に、美方郡広域消防調査部会、美方郡広域常備消防推進協議会を設置し、広域常備消防体制づくりに着手 |
| | 10. 1 | 美方郡広域常備消防設置準備室を温泉町役場内に設置し、職員2名を配置し、広域常備消防体制づくりに着手 |
| | 10. 16 | 消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令に基づく指定希望調査書を兵庫県知事に提出 |
| 57. | 1. 10 | 地方自治法第284条第1項の規定により、組合設立許可申請書を兵庫県知事に提出 |
| | 3. 1 | 兵庫県指令地第55号をもって組合設立許可 |

《消防本部発足後のあゆみ》

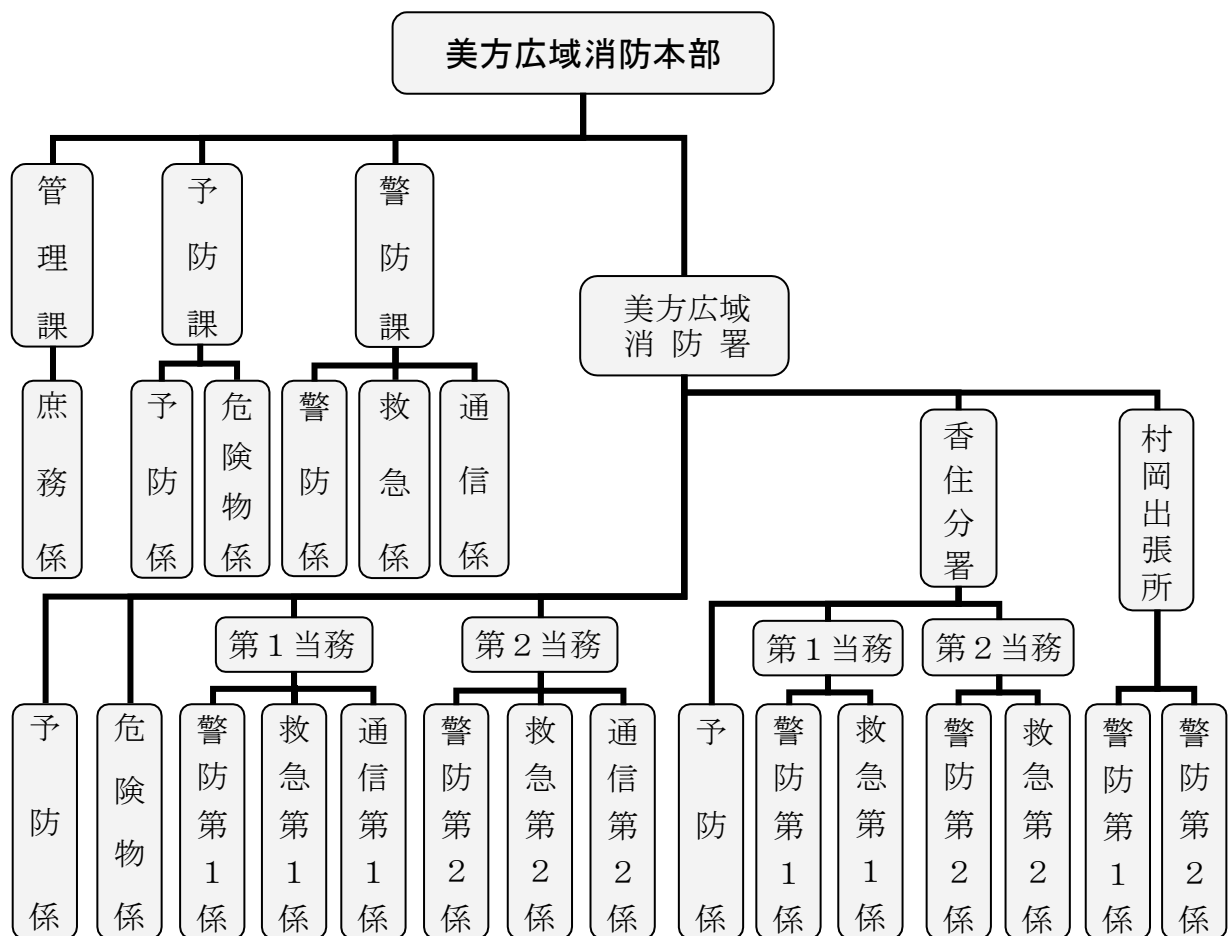
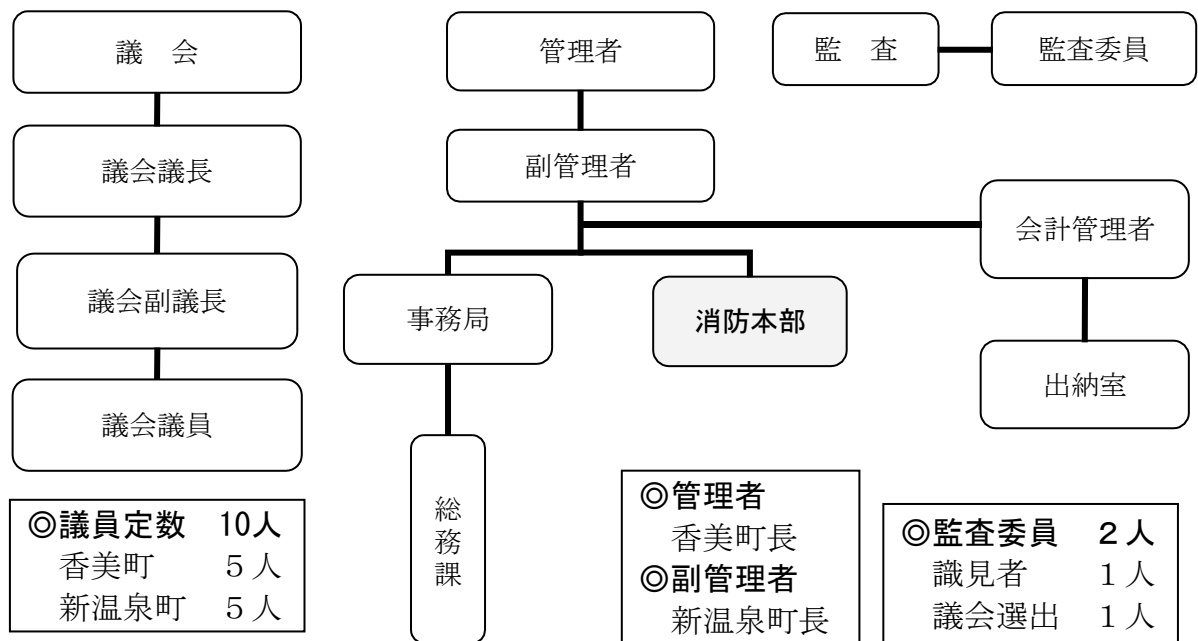
- | | | |
|-----|--------|--|
| 57. | 4. 1 | 美方郡広域消防事務組合消防本部を開設
仮庁舎を兵庫県美方郡温泉町湯990-8に定め、消防吏員21名、臨時事務職員1名を配置し消防業務を開始 |
| | 4. 15 | 救急自動車神戸市より購入（本署配備） |
| | 8. 4 | 指令車、査察広報車を購入（本署配備） |
| | 8. 9 | 小型動力ポンプ付積載車を財団法人日本消防協会より寄贈（本署配備） |
| | 9. 4 | 消防ポンプ自動車（BD-I型）並びに小型動力ポンプ（B-2級）を購入（本署配備） |
| 58. | 2. 14 | 救急自動車を日本自動車工業会より寄贈（本署配備） |
| | 2. 23 | 救急自動車を兵庫県共済農業協同組合連合会並びに美方郡内4町農業協同組合より寄贈（出張所配備） |
| | 3. 26 | 消防本部（署）庁舎竣工並びに業務開始
村岡出張所庁舎竣工 |
| | 4. 1 | 小型動力ポンプ付積載車、救急自動車各1台、消防吏員6名を配備し村岡出張所業務開始 |
| | 7. 15 | 鳥取県東部広域行政管理組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 8. 1 | 養父郡広域事務組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 9. 21 | 消防ポンプ自動車（BD-I型）を購入（本署配備） |
| | 11. 25 | 化学消防ポンプ自動車（I型）を購入（本署配備） |
| 59. | 2. 1 | 北但広域消防事務組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 2. 1 | 消防吏員待機宿舎竣工 |
| | 3. 1 | 特殊作業車を温泉町ライオンズクラブからの寄付金を一部として購入（本署配備） |
| 60. | 3. 6 | 美方郡内、林野火災特別地域に指定 |
| | 11. 29 | 屈折はしご付消防ポンプ自動車（15m級）を購入（本署配備） |

61.	1.	19	消防庁長官、城崎郡香住町の消防常備化のため管内視察
	4.	1	香住町が組合加入、組合名称を「美方広域消防事務組合」に変更
	9.	20	香住分署庁舎竣工
	9.	25	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を購入（分署配備）
	10.	1	消防ポンプ自動車、救急自動車各 1 台、消防吏員13名を配備し香住分署業務開始
			城崎町消防本部との間に「消防相互応援に関する協定」を締結
62.	1.	12	救急自動車を日本自動車工業会より寄贈（分署配備）
	11.	9	訓練塔竣工
63.	3.	1	査察広報車を購入（分署配備）
	11.	4	水槽付消防ポンプ自動車（I－A 型）を購入（分署配備）
	11.	29	香住町も含め、「美方郡、香住町林野火災特別地域」に指定
元.	2.	28	各署所に消毒室を設置
	11.	8	救急自動車を兵庫県共済農業協同組合連合会並びに香住町、美方郡内 4 町農業協同組合より寄贈（本署配備）
2.	3.	15	査察広報車を更新（本署配備）
	7.	5	指令車を更新（本署配備）
3.	4.	1	組織機構改革（課制導入）
	7.	17	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を社団法人日本損害保険会社より寄贈（出張所配備）
4.	2.	24	公用車を神戸市より譲り受け（本署配備）
	3.	31	救急自動車を更新（本署配備）
	5.	1	美方広域消防事務組合発足10周年記念式典
	7.	31	救急自動車を日本消防協会より寄贈（分署配備）
5.	10.	1	緊急通報システム運用開始
	11.	1	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を更新（本署配備）
6.	2.	14	公用車を更新（本署配備）
	4.	1	第 3 次消防体制整備計画を作成、これに基づき美方広域消防事務組合の職員定数を64人から11人増の75人に改正
6.	8.	30	積載車を広報車に更新（出張所配備）
7.	3.	10	特殊作業車を器材搬送車に更新（本署配備）
	12.	21	化学消防ポンプ自動車（I 型）を更新（本署配備）
8.	10.	1	消防職員委員会設置
9.	1.	14	救急自動車を高規格救急自動車に更新（本署配備）高度救命処置用資機材を導入
	1.	24	高度救急救命体制開始式典
10.	2.	20	広報車を更新（分署配備）
	3.	21	救急自動車を高規格救急自動車に更新（出張所配備）高度救命処置用資機材を導入
11.	3.	30	消防緊急通信指令施設竣工 美方コミュニティ消防センター竣工
11.	11.	16	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を更新（分署配備）

12.	11.	22	救急自動車を高規格救急自動車に更新（分署配備）高度救命処置用資機材を導入
13.	2.	25	広報車を更新（本署配備）
	11.	16	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－Ｂ型）を更新（分署配備）
14.	1.	18	救急自動車を高規格救急自動車に更新（本署配備）高度救命処置用資機材を導入
	7.	5	指令車を更新（本署配備）
	7.	31	公用車を更新（本署配備）
15.	4.	1	第４次消防体制整備計画を作成
	11.	27	屈折はしご付消防ポンプ自動車（15m級）をはしご付消防自動車（15m級）に更新（本署配備）
16.	7.	20	広報車を更新（出張所配備）
17.	4.	1	村岡町、美方町、香住町が合併し、香美町となり組合加入
	8.	5	情報基盤整備事業完了
	10.	1	浜坂町、温泉町が合併し、新温泉町となり組合加入
19.	3.	31	美方広域消防事務組合を解散
	4.	1	美方郡広域事務組合と統合し、消防本部名を「美方広域消防本部」に変更
20.	3.	1	美方広域消防本部ホームページを開設し、インターネット上に公開
	3.	25	高規格救急自動車を更新（本署配備）
21.	3.	30	化学消防ポンプ自動車（Ⅰ型）を更新（本署配備）
	11.	10	高規格救急自動車を更新（出張所配備）
23.	3.	23	公用車を更新（本署配備）
	3.	28	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）を更新（出張所配備）
24.	2.	29	器材搬送車を更新（本署配備）
	3.	23	高規格救急自動車を更新（分署配備）
	11.	7	緊急通報システムセンター機器を更新
	12.	14	高規格救急自動車を更新（本署配備）
25.	1.	22	広報車を更新（本署配備）
	11.	18	ホイールローダを導入（本署配備）
26.	3.	12	高機能消防通信指令施設を更新
	4.	1	組織機構改革（署の組織変更）
	10.	2	はしご付消防自動車のオーバーホールを実施
27.	6.	16	連絡車を導入（本署配備）
	6.	19	本部訓練場舗装工事完了
28.	3.	15	消防救急デジタル無線設備の整備完了
	12.	23	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）を更新（本署配備）
29.	1.	20	広報車を更新（分署配備）
	3.	13	高規格救急自動車を更新（本署配備）
30.	3.	3	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－Ｂ型）を更新（分署配備）
	12.	10	高規格救急自動車を更新（出張所配備）
	12.	20	本部訓練塔改修工事完了
元.	10.	1	三者間多言語通話システム導入
元.	12.	26	はしご付消防自動車のオーバーホールを実施
2.	3.	16	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）を更新（分署配備）

組 合 ・ 消 防 の 組 織

(R 2. 4. 1 現在)



事 務 分 掌

(R 2 . 4 . 1 現在)

課 名	係 名	事 務 分 掌
管 理 課	庶 務 係	☐ 組織、機構、制度等施策の企画調整に関する事 ☐ 消防業務に関する条例、規則等の整備、改廃に関する事 ☐ 消防力の整備指針及び消防施設等整備計画に関する事 ☐ 消防儀式、褒章、表彰その他栄典に関する事 ☐ 消防職員の任免、配置、服務、給与、勤務条件に関する事 ☐ 消防職員の衛生・健康管理、公務災害、福利厚生に関する事 ☐ 消防職員の採用試験、昇任試験、人事考課に関する事 ☐ 消防に係る議会に関する事 ☐ 消防財政の運営に関する事 ☐ 消防予算の編成及び決算に関する事 ☐ 消防予算の執行管理及び会計経理事務に関する事 ☐ 消防に係る財産の取得、管理及び処分に関する事 ☐ 消防事業に係る組合債に関する事 ☐ 消防庁舎の管理、電気・機械設備の保守管理に関する事 ☐ 物品の購入、出納、保管、修繕及び処分に関する事 ☐ 消防手数料の収納に関する事
予 防 課	予 防 係	☐ 予防業務の基本計画に関する事 ☐ 火災予防運動及び予防広報に関する事 ☐ 防火管理者の講習及び指導に関する事 ☐ 自衛消防組織等の育成指導に関する事 ☐ 建築確認及び許可の同意に関する事 ☐ 消防用設備等の規制及び指導に関する事 ☐ 防火対象物の違反処理に関する事 ☐ 防火対象物の定期点検、報告制度に関する事
	危 険 物 係	☐ 危険物業務の基本計画に関する事 ☐ 消防危険物施設の許認可、承認及び検査に関する事 ☐ 危険物の仮貯蔵及び仮取扱いに関する事 ☐ 危険物取扱者の育成及び指導に関する事 ☐ 消防危険物施設の査察及び違反処理に関する事 ☐ 指定可燃物の貯蔵及び取扱いに関する事 ☐ 火薬類、LPG、高圧ガスの保安に関する事 ☐ 危険物安全協会の指導に関する事

課 名	係 名	事 務 分 掌
警 防 課	警 防 係	☐ 警防業務及び救助業務の基本計画に関する事 ☐ 警防及び救助車両、機械器具の整備計画に関する事 ☐ 警防及び救助機械器具の研究及び改良に関する事 ☐ 警防及び救助業務、技術の研究開発に関する事 ☐ 職員の教育訓練、体力管理、安全管理に関する事 ☐ 火災原因調査の研究及び調査員の指導に関する事 ☐ 災害時の報告並びに警防及び救助統計に関する事 ☐ 家庭防火の推進に関する事
	救 急 係	☐ 救急業務の基本計画に関する事 ☐ 救急自動車及び救急機械器具の整備計画に関する事 ☐ 救急業務及び救急技術の研究開発に関する事 ☐ 救急隊員の教育訓練に関する事 ☐ 救急搬送証明書の発行に関する事 ☐ 感染防止対策に関する事 ☐ 患者等搬送事業者の認定及び指導に関する事 ☐ 応急手当の普及啓発に関する事
	通 信 係	☐ 災害活動の指揮及び通信統制に関する事 ☐ 消防相互応援協定に関する事 ☐ 火災警報、火災注意報の発令及び広報に関する事 ☐ 通信施設の設置、保守管理及び運用計画に関する事 ☐ 緊急通報システム受信センターの運営に関する事 ☐ 通信業務の統計に関する事 ☐ 消防団員の教育訓練に関する事 ☐ 消防協会及びまとい会の連絡調整に関する事

消防無線施設

(R 2 . 4 . 1 現在)

無 線 局 分 類		総 数	消 防 本 部	香 美 町	新 温 泉 町
総 数		156 (4)	42 (4)	68	46
基 地 局		4	4		
移動局	車 載 用	88	16	35	37
	可搬型移動	3	3		
	携 帯 用	61 (4)	19 (4)	33	9

※ () はアナログ方式

消防力の整備指針と現有状況

(R 2 . 4 . 1 現在)

区 分		基 準 (A)	現 有 (B)	本部(署)	分署	出張所	充足率 (%) B / A
施設等	署 所	3	3	1	1	1	100.0
	消 防 用 車 両	16	15	8	4	3	93.8
	指 揮 車	1	1	1			100.0
	消防ポンプ自動車	4	4	1	2	1	100.0
	はしご付消防自動車	1	1	1			100.0
	化学消防自動車	1	1	1			100.0
	救 助 工 作 車	1					0
	救 急 自 動 車	4	4	2	1	1	100.0
	特 殊 車 等	4	4	2	1	1	100.0
人員	合 計	98	75	44	18	13	76.5
	隊員	指 揮 車	9				0
		消防ポンプ自動車	42	38	10	16	90.5
		はしご付消防自動車	9	6	6		66.7
		化学消防自動車	12	10	10		83.3
		救 急 自 動 車	(36)	(36)	(18)	(9)	100.0
	通 信 員	6	6	6			100.0
	予 防 要 員	11	4	3	1		36.4
	庶務の処理等の人員	9	11	9	1	1	122.2

※ 救急自動車は乗換運用

消 防 車 両

(R 2. 4. 1 現在)

配置 場所	車 両 名 称	車 両 写 真	配置 年月	排気量 cc	総重量kg	全高mm	主な特徴
	メ ー カ ー (車種名)				全長mm	全幅mm	
消 防 本 部 (署)	指 令 車		H14. 7	1, 990	1, 685	1, 590	ワイヤレス放送装置
	ス バ ル (レ ガ シ ー)				4, 600	1, 690	四輪駆動
	広 報 車		H25. 1	1, 990	2, 170	2, 040	ワイヤレス放送装置
	ス ズ キ (ラ ン デ ィ)				4, 680	1, 690	四輪駆動
	消防ポンプ自動車 (CD-I 型)		H28. 12	4, 000	5, 435	2, 900	A-2 級ポンプ
	ヒ ノ (デ ュ ト ロ)				5, 670	1, 900	四輪駆動
	化学消防ポンプ自動車 (I 型)		H21. 3	6, 400	10, 670	3, 180	タンク水 1, 000 リットル 消火泡原液 300 リットル
	ヒ ノ (レ ン ジ ャ ー)				7, 470	2, 320	四輪駆動 超高圧噴霧消火装置
	器 材 搬 送 車		H24. 2	4, 000	6, 355	2, 570	テールゲート昇降装置
	ヒ ノ (デ ュ ト ロ)				5, 250	1, 880	資器材収納ボックス×4 四輪駆動
	はしご付消防自動車 (15 m 級)		H15. 11	7, 960	9, 020	3, 490	照明装置
	ヒ ノ (レ ン ジ ャ ー)				7, 130	2, 340	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		H29. 3	2, 690	3, 225	2, 490	両側スライドドア
	ト ヨ タ (ハイメディック)				5, 650	1, 890	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		H24. 12	2, 690	3, 225	2, 490	両側スライドドア
	ト ヨ タ (ハイメディック)				5, 620	1, 890	四輪駆動
	連 絡 車		H27. 6	650	1, 410	1, 890	四輪駆動
	ダ イ ハ ツ (ハイゼットカーゴ)				3, 390	1, 470	
	公 用 車		H23. 3	1, 790	1, 625	1, 490	
	ト ヨ タ (プリウス)				4, 460	1, 740	
香 住 分 署	広 報 車		H29. 1	1, 980	2, 110	2, 070	ワイヤレス放送装置
	ト ヨ タ (ヴォクシー)				4, 690	1, 690	四輪駆動
	消防ポンプ自動車 (CD-I 型)		R 2. 3	4, 000	5, 805	2, 860	A-2 級ポンプ
	ヒ ノ (デ ュ ト ロ)				5, 700	1, 900	四輪駆動
	水槽付消防ポンプ自動車 (I-B 型)		H30. 3	5, 120	10, 710	3, 150	タンク水 1, 500 リットル
	ヒ ノ (レ ン ジ ャ ー)				7, 300	2, 380	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		H24. 3	2, 690	3, 225	2, 490	両側スライドドア
	ト ヨ タ (ハイメディック)				5, 620	1, 890	四輪駆動
村 岡 出 張 所	広 報 車		H16. 7	2, 950	3, 295	2, 140	ホース延長可能
	ニ ッ サ ン (キャラバン)				4, 750	1, 700	四輪駆動
	消防ポンプ自動車 (CD-I 型)		H23. 3	4, 000	5, 475	2, 830	A-2 級ポンプ
	ヒ ノ (デ ュ ト ロ)				5, 910	1, 880	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		H30. 12	2, 690	3, 235	2, 490	両側スライドドア
	ト ヨ タ (ハイメディック)				5, 660	1, 890	四輪駆動

資機材の保有状況

(R 2 . 4 . 1 現在)

名 称		総 数	本 署	分 署	出張 所	名 称		総 数	本 署	分 署	出張 所
警 防 資 機 材	B-2級動力消防ポンプ	2	1		1	救 急 資 機 材	スクープストレッチャー	9	5	2	2
	C-1級動力消防ポンプ	3	1	1	1		集 団 救 急 用 担 架	24	13	7	4
	D-1級動力消防ポンプ	3	1	1	1		トリアージシート	3	1	1	1
	65 mm ホ ー ス	217	65	99	53		オートクレーブ滅菌器	1	1		
	50 mm ホ ー ス	198	87	68	43		超微粒子スプレー消毒機	1	1		
	40 mm ホ ー ス	60	23	18	19	救 助 資 機 材	救 命 索 発 射 銃	2	1	1	
	発 電 機	15	7	4	4		バ ス ケ ッ ト 担 架	6	2	2	2
	投 光 器	15	9	3	3		落 下 傘 式 安 全 帯	12	6	3	3
	ホ ー ス ブ リ ッ ジ	24	14	6	4		空 気 式 救 助 マ ッ ト	3	1	1	1
	泡 ノ ズ ル	9	4	4	1		エ ア ー ツ ー ル	1	1		
	背 負 い 器	38	15	13	10		タイガーエアーソー	1	1		
	ジェットシューター	31	12	9	10		エ ン ジ ン カ ッ タ ー	3	1	1	1
	チ ェ ー ン ソ ー	3	1	1	1		救 命 浮 環	13	5	4	4
	管 そ う	39	15	15	9		救 命 胴 衣	36	17	14	5
	簡 易 水 槽	6	2	2	2		ボルトクリッパー	6	2	2	2
	防塵マスク(アスベスト対応)	28	18	6	4		検 電 器	4	2	1	1
	ウォーターチャージャー	3	1	1	1		ロ ー ル グ リ ス	1	1		
	耐 熱 服	2	2				空 気 呼 吸 器	28	17	7	4
	ポ ー タ ブ ル フ ァ ン	2	1	1			酸 素 呼 吸 器	2	2		
	熱 画 像 直 視 装 置	1	1				ガ ス 溶 断 機	1	1		
救 急 資 機 材	患 者 監 視 装 置	4	2	1	1	機 材	緩 降 機	2	2		
	半自動式除細動器	4	2	1	1		アセチレンボンベ	3	3		
	AED(自動体外式除細動器)	3	1	1	1		酸 素 ガ ス 警 報 器	3	1	1	1
	自動式人工呼吸器	1	1				ペダルカッター	1	1		
	自動式吸引器(車固定用含)	10	5	3	2		油 圧 ジ ャ ッ キ	3	1	1	1
	血 圧 計	12	6	4	2		油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	3	1	1	1
	パルスオキシメータ	6	3	1	2		油 圧 カ ッ タ ー	2	2		
	血 糖 測 定 器	4	2	1	1		ラ ム シ リ ン ダ ー	1	1		
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡	3	1	1	1		雪 中 検 索 棒	13	6		7
	酸素吸入器(車固定用含)	14	6	5	3		冬 山 救 助 服 一 式	10	6		4
	全脊柱固定用バックボード	11	5	3	3		化 学 防 護 服	4	4		
	脊 柱 固 定 用 ケ ッ ド	4	2	1	1		三 連 は し ご	3	1	2	

管

理

編

令和元年度 業務推進目標

1 防火防災対策の推進

- (1) 消防用設備等の設置促進と適正な維持管理の推進
- (2) 講習会等を通じた効果的な防火防災思想の普及
- (3) 危険物施設の安全対策の推進

2 高度警防・救急業務体制の整備

- (1) 指導救命士、認定救命士の養成
- (2) 香住分署消防ポンプ自動車の更新
- (3) はしご車のオーバーホール
- (4) 救急シミュレーション人形の更新

3 災害対応力の充実強化

- (1) 大規模火災防ぎょ計画の推進及び合同訓練の実施
- (2) 119 番多言語通報システムの導入
- (3) Net119 導入に向けた調査研究

4 業務執行体制・勤務環境の整備

- (1) 兵庫県消防学校への職場研修生の派遣
- (2) 働き方改革の推進
- (3) ハラスメント等の撲滅

1-1 職員の年齢

(R 2. 4. 1 現在)

階級 年齢	年齢分布		総 数	消 防 司令長	消防 司令	消 防 司令補	消防 士長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員
	5	10	75	1	9	37	9	10	9	
～ 19			5						5	
20 ～ 21			3						3	
22 ～ 23			5					4	1	
24 ～ 25			3					3		
26 ～ 27			5				2	3		
28 ～ 29			1				1			
30 ～ 31			3			1	2			
32 ～ 33			2			2				
34 ～ 35			2			1	1			
36 ～ 37			1				1			
38 ～ 39			3			3				
40 ～ 41			4			4				
42 ～ 43			2			2				
44 ～ 45			5			5				
46 ～ 47			2			2				
48 ～ 49			2			2				
50 ～ 51			5			5				
52 ～ 53			6			5	1			
54 ～ 55			4		1	3				
56 ～ 57			8		5	2	1			
58 ～ 59			4	1	3					
60 ～										

1-2 職員の勤続年数

(R 2. 4. 1 現在)

階級 勤続年数	総 数	消 防 司令長	消防 司令	消 防 司令補	消防 士長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員
総 数	75	1	9	37	9	10	9	
5 年 未 満	14					5	9	
5 年以上 10 年未満	8			1	2	5		
10 年以上 15 年未満	7			3	4			
15 年以上 20 年未満	2			1	1			
20 年以上 30 年未満	15			15				
30 年 以 上	29	1	9	17	2			

1－3 職員の構成及び配置図

(R 2 . 4 . 1 現在)

階級別 所属別		総 数	消 防 吏 員	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
総 数		75 (10)	75 (10)	1	9 (1)	37 (7)	9	10 (2)	9
消 防 本 部		44 (6)	44 (6)	1	7 (1)	21 (5)	6	4	5
	消 防 長	1	1	1					
	次 長	1	1		1				
	管 理 課	課 長	1	1	1				
		副 課 長							
		課長補佐	1	1		1			
	庶 務 係	係 長	1 (1)	1 (1)		1 (1)			
		係 員	5	5		2			3
	予 防 課	課 長	1	1	1				
		副 課 長	1	1	1				
		課長補佐	1	1		1			
	予 防 係	係 長	(1)	(1)		(1)			
		係 員	4	4		1	1	2	
	危 険 物 係	係 長	(1)	(1)	(1)				
		係 員	2	2		1	1		
	警 防 課	課 長	1	1	1				
		副 課 長	2	2	2				
		課長補佐	3	3		3			
香 住 分 署	警 防 係	係 長	(2)	(2)		(2)			
		係 員	7	7		3	2		2
	救 急 係	係 長	1 (1)	1 (1)		1 (1)			
		係 員	7	7		3	2	2	
	通 信 係	係 長	2	2		2			
		係 員	2	2		2			
	分 署 長		1	1	1				
	予 防 係	係 長	1	1		1			
		係 員	(4)	(4)		(2)		(2)	
	当 務 隊 長 ※		2	2		2			
村 岡 出 張 所	警 防 係 長		2	2		2			
	警 防 係 員		4	4		2		2	
	救 急 係 長		2	2		2			
	救 急 係 員		6	6		1	2	2	1
	出 張 所 長		1	1	1				
	警 防 係 長 ※		2	2		2			
	警 防 係 員		10	10		4	2	2	3

※ 消防本部警防課課長補佐兼務

() 内の数字は他の係を兼務する人員

1-4 消防吏員の取得資格・免許

(R 2. 4. 1 現在)

階級別 資格・免許別			総 数	消 防 司令長	消防 司令	消 防 司令補	消防 士長	消 防 副士長	消防士
車 両	普 通 1 種		75	1	9	37	9	10	9
	中 型		14			4	4	6	
	大 型 1 種		47		9	33	5		
	大 型 2 種		1		1				
	け ん 引 1 種		1		1				
	け ん 引 2 種		1		1				
	大 型 特 殊 1 種		9		4	5			
	大 型 特 殊 2 種		1		1				
無 線	陸上特殊無線技士		72	1	9	37	9	10	6
	アマチュア無線技士		15	1	3	9	2		
危 険 物	甲 種								
	乙 種	第 3 類							
		第 4 類	32		2	18	4	3	5
		第 6 類	3		1	1	1		
	丙 種		14	1	4	7	2		
消 防 設 備 士	乙 種	第 4 類							
		第 6 類	9	1	3	4	1		
		第 7 類							
予 検 防 技 術 定	防 火 査 察		7			5	2		
	消 防 用 設 備 等		2			2			
	危 険 物		3			3			
指 導 救 命 士			2			2			
救	急 救 命 士		29	1	2	20	4	2	
	認 定 救 急 救 命 士		24	1	2	17	3	1	
J P T E C			35	1	4	21	4	4	1
I C L S			34	1	2	22	4	4	1
M C L S			22	1	4	15	2		
小 型 船 舶 操 縦 士			10		1	9			
潜 水 士			42	1	8	30	3		
ウ ォ ー タ ー ダ イ バ ー			20		3	15	2		
小 型 移 動 式 ク レ ー ン			1			1			
玉 掛 け 技 能 講 習			1			1			
ガ ス 溶 接 技 能 講 習			33	1	7	20	5		
特定化学物質等作業主任者			4			4			
衛 生 管 理 者									
安 全 衛 生 推 進 者			3	1					

1—5 職員研修・教育

(R 2 . 4 . 1 現在)

教 育 内 容			累計 修了 者数	元年度 修了者 数	教 育 内 容			累計 修了 者数	元年度 修了者 数	
総 数			569	20	消 防 大 学 校	幹 部 教 育	初 級 幹 部 科		8	1
消 防 大 学 校	総 合 教 育	本 科					中 級 幹 部 科		6	
		上 級 幹 部 科					上 級 幹 部 科		1	
		幹 部 研 修 科				特 別 教 育	災 害 現 場 指 揮 科		5	2
	専 科 教 育	警 防 科	2				は し ご 自 動 車 科		13	
		予 防 科					潜 水 科		9	
		救 急 科					ポ ン プ 操 法 講 習 会	小 型	14	
		救 助 科	3					自 動 車	14	
		火 災 調 査 科	1			救 急 救 命 士 追 加 講 習 (認定救命士にかかる講習)		23	1	
消 防 大 学 校	初 任 教 育		72	4		救 急 救 命 士 養 成 課 程		29	1	
	専 科 教 育	警 防 科	15			指 導 救 命 士 養 成 研 修		2	1	
		特 殊 災 害 科	12	1		研 修	山 岳 救 助 技 術 研 修		13	
		予 防 査 察 科	10	2			救 助 技 術 研 修		12	
		危 険 物 科	11				通 信 担 当 者 研 修		4	
		火 災 調 査 科	18			そ の 他 の 研 修	兵 庫 県 市 町 振 興 課 研 修		58	2
		救 急 科	72	4			I T 研 修 (パソコン・ホームページ)		73	
		救 助 科	29	1			緊 急 自 動 車 運 転 者 特 別 研 修		40	

1-6 令和元年度 消防関係予算 歳入歳出決算額

(単位：円)

項 目		決 算 額	予 算 額	備 考
歳 入	分担金及び負担金	731,583,000	731,583,000	
	使用料及び手数料	536,500	401,000	
	財 産 収 入	44,615	45,000	
	繰 入 金	15,000,000	15,000,000	
	繰 越 金	0	0	
	諸 収 入	4,601,930	4,921,000	
	合 計	751,766,045	751,950,000	
歳 出	常 備 消 防 費	694,064,780	697,445,000	
	消 防 施 設 費	53,306,430	53,309,000	
	老 人 福 祉 費	160,903	163,000	
	公 債 費	1,032,518	1,033,000	
	合 計	748,564,631	751,950,000	

1-7 令和元年度 消防関係予算 性質別歳出決算額

(単位：円)

項 目	決 算 額	比 率	備 考
人 件 費	622,740,096	83.2%	
物 件 費	57,555,735	7.7%	
維 持 補 修 費	1,405,086	0.2%	
補 助 費 等	6,547,381	0.9%	
普 通 建 設 事 業 費	53,154,200	7.1%	
公 債 費	1,032,518	0.1%	
積 立 金	44,615	0.0%	
扶 助 費	6,085,000	0.8%	
合 計	748,564,631	100.0%	

1-8 消防職員委員会の運営状況

1 職員からの意見提出件数

意見の区分 (消防組織法第17条第1項及び美方広域消防本部消防職員委員会運営規程に基づく)	平成30年度 提出意見数	令和元年度 提出意見数
提出意見件数	4	3
1 消防職員の勤務条件及び厚生福利に関する事	3	2
2 消防職員服務遂行上必要な被服及び装備品に関する事	1	1
3 消防の用に供する設備、機械器具その他の施設に関する事		
上記区分以外の意見		

2 消防職員委員会の構成及び意見取りまとめ者 (R2.4.1現在)

委員会の構成	委員長	消防長指名	職員推薦	意見取りまとめ者
合計	9	1	4	4
管理職	2	1	1	
管理職以外	7	4	3	4

3 令和元年度 消防職員委員会の開催状況・回数

委員会開催時期	合計	年度前半	年度後半
委員会開催回数	1	1	

4 令和元年度 消防職員委員会の審議結果

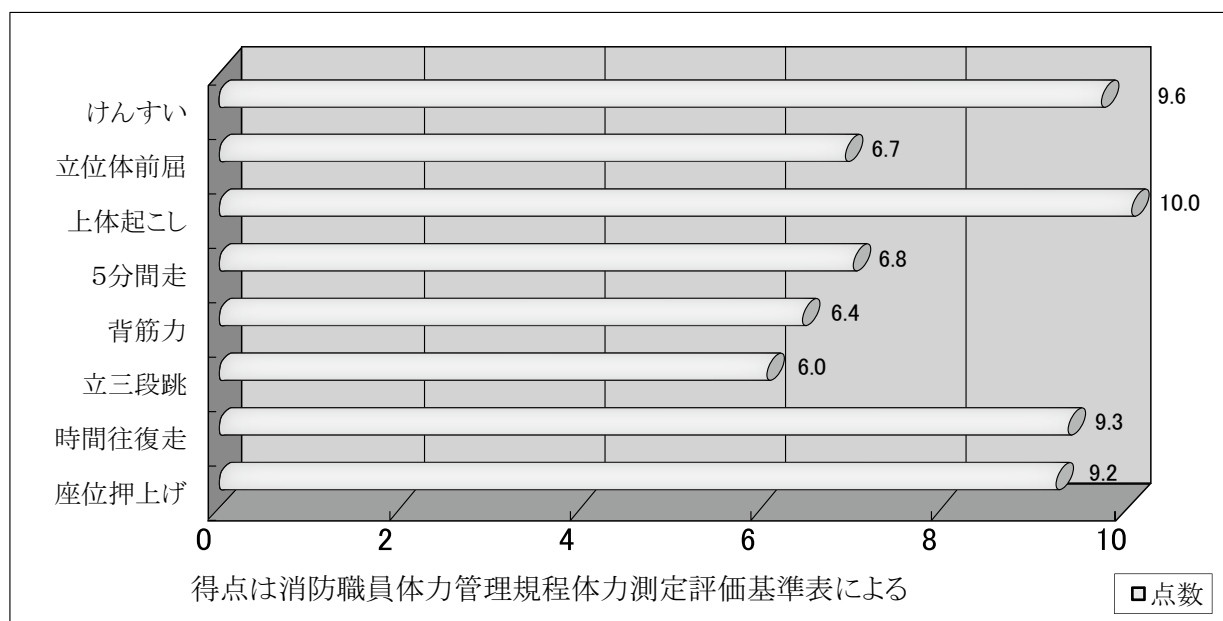
審議結果の区分 審議された意見の区分	実施が 適当である	諸問題を検討 する必要がある	実施は 困難である	現行どおり でよい	その他
合計	2	0	0	1	0
1 消防職員の勤務条件及び厚生福利	2				
2 消防職員服務遂行上必要な被服及び装備品				1	
3 消防の用に供する設備、機械器具その他の施設					
審議対象外					

5 令和元年度 消防職員委員会の審議結果に対する消防長の処置結果

審議結果の区分 審議された意見の区分	実施を 決定	実施に 向け検討	諸問題を 検討	実施は 困難	現行 どおり	対応を 未決定
合計	2	0	0	0	1	0
1 消防職員の勤務条件及び厚生福利	2					
2 消防職員服務遂行上必要な被服及び装備品					1	
3 消防の用に供する設備、機械器具その他の施設						

1-9 職員の体力測定

令和元年10月28日、29日両日に実施した職員の体力測定の結果(平均)を10点満点のグラフに表しました。



各種目の平均・最高値

(平均年齢 35.8 歳)

種 目 別	平均値	最高値	10点認定値
けんすい(回)	14.3	20	16
立位体前屈(cm)	13.1	23	22
上体起こし(回/30秒)	33.1	52	30
5分間走(m・屋内 80m周回)	1,202	1,540	1,450
背筋力(kg)	160.0	200	207
立三段跳(m)	6.5	8.1	7.8
時間往復走(m/15秒)	45.9	55	47
座位押上げ(回/30kg)	20.2	31	25

級別認定基準・分布状況 (%)

1 級	総合得点 72点以上 種目別必要点 5点	7.0
2 級	総合得点 56～71点 種目別必要点 4点	72.0
3 級	総合得点 40～55点 種目別必要点 3点	17.0
4 級	総合得点 24～39点 種目別必要点 2点	4.0
5 級	総合得点 9～23点 種目別必要点 1点	0.0
6 級	総合得点 8点以下	0.0

10点認定値とは種目別に設定された最高点必要値。この値は年齢により推移するもので、全年齢中の最高値を記載。

1-10 情報公開の開示状況

情報公開条例第33条第2項による情報公開の概要は次のとおりです。

(H31. 4. 1～R 2. 3.31)

開示請求 件 数	0 件	そのうち	開 示	0 件
			一部開示	0 件
			非 開 示	0 件

予

防

編

予 防 の 概 要

認知症高齢者グループホーム火災など、近年の多発する小規模施設における火災死傷者の発生は、地域社会や住民に大変な不安を与えています。

このような火災を、未然に防止し被害を軽減するには、様々な危険要素を含む各用途の防火対象物の構造等の規制はもとより、実施体制に係る個々の実情に十分配慮し、より実効性のある「安全確保」が必要となります。

そこで、管理権原者をはじめ防火の責任者を中心とした自主的な防火管理体制の確保と推進のため、自衛消防訓練の現地指導の推進や各種届出事項の徹底及び立入検査時の立会い指導等に傾注し、現況実態の把握に努めさせるとともに、消防同意、消防用設備等の設置維持及び管理の状況や避難経路に係る不適事項については、即時に対応できる体制づくりに努めています。

また、幼児を対象とした防火教室、旅館・民宿組合防火講習会等を実施、さらには消防法令の違反是正のため関係機関との連携を図るなど、より一層の防火安全に努めるとともに、法令改正等の周知については、より早く、よりの確な情報を共有する組織づくりを合わせて実施し、火災等災害に強い体制づくりに期するよう予防業務を推進しています。



文 化 財 火 災 防 御 訓 練

予防業務の主な足跡

- 5月27日～ 5月31日 トライやるウィーク（浜坂中学校3名 夢が丘中学校3名）
- 6月 2日～ 6月 8日 危険物安全週間
- 6月 3日～ 6月 7日 トライやるウィーク（香住第一中学校2名）
※香住病院トライやる生5名が普通救命講習のみ受講
- 6月 4日 危険物火災防御訓練（兵庫県漁業共同組合連合会 柴山油槽所）
- 6月10日～ 7月 3日 夏季旅館・民宿組合防火講習会（香住区）
- 6月24日～ 7月 2日 夏季旅館・民宿組合防火講習会（浜坂、七釜、諸寄地区）
- 8月22日・23日 甲種防火管理新規講習会
- 9月30日～11月25日 防火教室（香美町、新温泉町）
- 11月 5日 高層建物火災合同防御訓練（とみや旅館）
- 11月 9日～11月15日 秋季火災予防運動
- 11月15日～11月20日 防火ポスター展（香住区中央公民館）
- 11月16日 防火ポスター展表彰式（香住区中央公民館）
- 11月29日～12月 5日 防火ポスター展（新温泉町民センター）
- 12月17日～12月27日 防火ポスター展（浜坂先人記念館・以命亭）
- 1月24日 文化財火災防御訓練（巖山寺）
- 3月 1日～ 3月 7日 春季火災予防運動



高層建物火災防御訓練

2-1 防火対象物の現況

(R2. 3.31 現在)

用 途 別			町 別	総数	香 美 町			新 温 泉 町			
					香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
総 数				1,710	999	603	291	105	711	434	277
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館									
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	3	1	1			2	1	1	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ									
	ロ	遊技場・ダンスホール									
	ハ	性風俗関連特殊営業等									
	ニ	カラオケボックス等									
3	イ	待 合 ・ 料 理 店									
	ロ	飲 食 店	34	25	5	17	3	9	4	5	
4	百貨店・マーケット・店舗・展示場		40	24	13	11		16	8	8	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	199	155	121	25	9	44	26	18	
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	66	28	25	3		38	19	19	
6	イ	病院・診療所・助産所	16	9	5	4		7	3	4	
	ロ	養 護 老 人 ホ ー ム 等	18	11	8	2	1	7	3	4	
	ハ	デイサービスセンター等	36	23	12	7	4	13	9	4	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	6	6	4	2					
7	小学校・中学校・高等学校		54	31	20	8	3	23	19	4	
8	図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館		10	3	1	2		7	4	3	
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場									
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場	5	3	1	2		2	1	1	
10	車 両 停 車 場		5	3	1		2	2	2		
11	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会		66	38	18	16	4	28	22	6	
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	242	150	105	34	11	92	64	28	
	ロ	映画・テレビスタジオ									
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	27	15	10	4	1	12	7	5	
	ロ	飛 行 機 格 納 庫									
14	倉 庫		140	82	56	20	6	58	50	8	
15	前各項に該当しない事業場		450	249	112	97	40	201	98	103	
16	イ	複合用途（特定対象物）	156	80	49	20	11	76	45	31	
	ロ	複合用途（非特定対象物）	126	54	32	15	7	72	48	24	
17	重 要 文 化 財		11	9	4	2	3	2	1	1	

【150㎡以上 [17項は、150㎡未満も含む]】

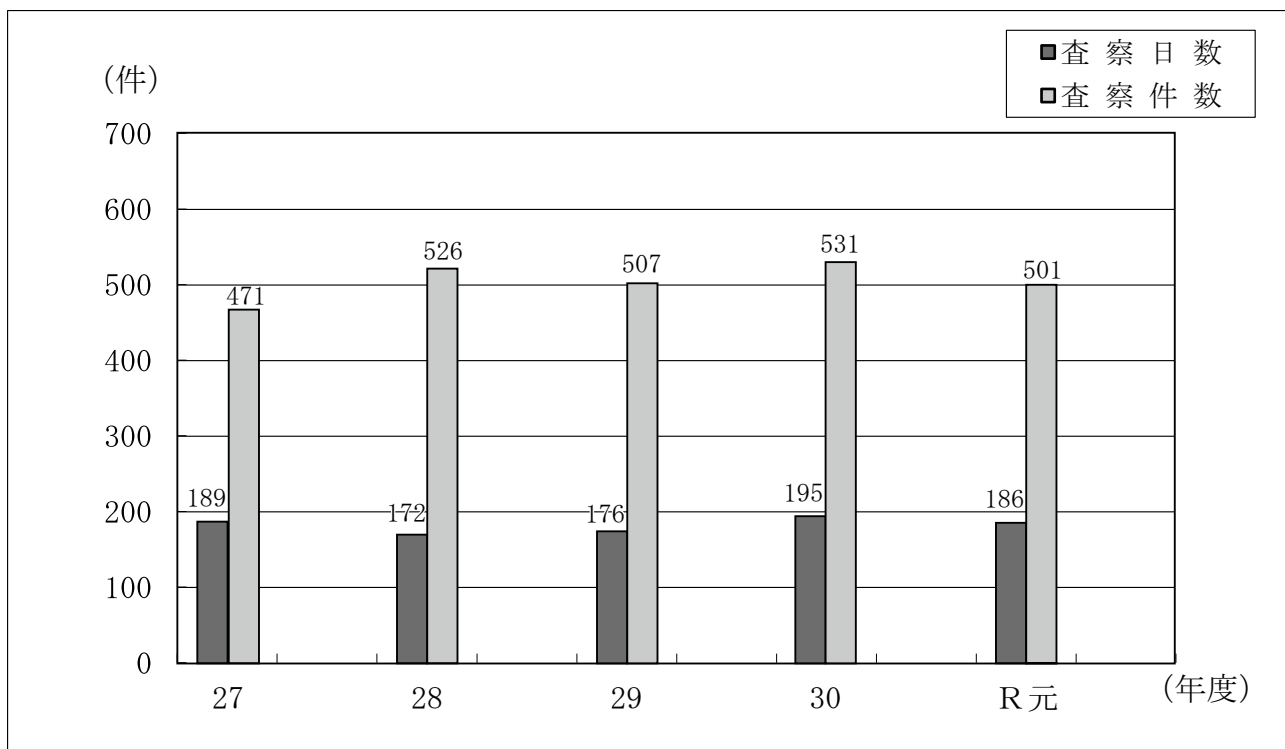
2-2 各種届出事務処理状況

区 分		月 別	総 数	4	5	6
総 数			2,305	235	169	173
消 防 法	防 火 管 理 者 選 (解) 任 届 出 書		84	31	8	3
	消 防 計 画 作 成 (変 更) 届 出 書		106	43	13	4
	消 防 用 設 備 等 設 置 届 出 書		115	9	11	12
	工 事 整 備 対 象 設 備 等 着 工 届 出 書		31	6	2	
	消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書		647	38	23	41
	防 火 対 象 物 点 検 報 告 特 例 認 定 申 請 書		2			
	防 火 対 象 物 定 期 点 検 報 告 書		6			
	消 防 用 設 備 等 検 査 済 証 交 付 書		72	3	10	5
	圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱(廃止)届出書		7			2
火 災 予 防 条 例	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出 書		128	14	11	30
	消 防 用 設 備 等 工 事 計 画 届 出 書		27	1	1	1
	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 (廃 止) 届 出 書		13	2	2	
	裸 火 使 用 等 許 可 申 請 書					
	炉・厨房設備・ボイラー設置届出書		37	2	7	2
	変電・発電・蓄電池設備設置届出書		33		2	
	サウナ設備・ネオン設備設置届出書					
	水素ガスを充てんする気球の届出書					
	火 煙 上 昇 ・ 煙 火 打 上 げ 届 出 書		86	10	4	14
	催 物 開 催 届 出 書		10	3	1	1
	水 道 断 水 ・ 減 水 届 出 書		11	1		2
	道 路 工 事 届 出 書		120	10	13	16
	露 店 等 の 開 設 届 出 書		17	4	3	
	消 防 設 備 業 届 出 書		2			
	指定可燃物貯蔵取扱(廃止)届出書					
そ の 他	自 衛 消 防 訓 練 実 施 結 果 書		402	25	23	23
	自 衛 消 防 訓 練 届 出 書		101	3	7	4
	消 防 用 設 備 等 の 特 例 適 用 願		3	1		
	改 修 結 果 (計 画) 書		219	23	28	12
	防 火 対 象 物 休 止 ・ 廃 止 届 出 書		19	4		1
	旅 館 に 関 す る 通 知 申 請 書		5	1		
	防 火 管 理 者 再 交 付 申 請 書		2	1		

(H31. 4. 1~R2. 3.31)

7	8	9	10	11	12	1	2	3
181	157	201	270	250	208	119	146	196
2	5	4	6	6	8	1	4	6
3	5	5	7	7	8	1	4	6
9	4	11	6	15	9	5	7	17
1	2	1	6	2	2	5	2	2
44	45	70	122	84	77	30	32	41
			1			1		
1				3		1		1
6	3	4	9	6	8	2	3	13
	1				1	2		1
18	7	4	4	7	12	4	9	8
1	2	3	4	2	4	4	2	2
		1	1	1	3		2	1
4		1	3	5	4	2	4	3
8	5	2	2	5	1	1	5	2
3	11	5	17	5	2	1	4	10
1			3				1	
1		1	1	2	2		1	
5	12	5	9	14	5	10	9	12
3	3		3	1				
1				1				
38	19	48	38	48	36	31	28	45
10	7	13	14	11	6	4	8	14
2								
16	24	21	14	21	17	12	20	11
3	2	2		1	3	2	1	
1				2				1
				1				

2-3 予防査察実施状況



年度 区分	27	28	29	30	R元
査察日数	189	172	176	195	186
査察件数	471	526	507	531	501

(H31. 4. 1～R2. 3.31)

査 察 日 数		186	査 察 実 施 件 数	指 導 内 容						
査察延べ時間		249時間20分		計	防 火 管 理	防 炎	消 防 用 設 備 等	建 築 構 造	条 例 届 出	そ の 他
査察延べ人員		1, 274								
総 数		501								
※ 特 定	旅 館 ・ ホ テ ル	232	228	53	34	101	10	30	0	
	そ の 他	174	175	59	9	88	4	15	0	
非 特 定		95	38	9	0	22	0	7	0	

※ 旅館・ホテル、病院等不特定多数の者が出入りする防火対象物を特定防火対象物という。

2-4 防火対象物定期点検報告制度状況

(R2. 3.31 現在)

防火対象物 定期点検 報告対象物		定期点検 対象物数	定期点検済 対象物数	特例認定 対象物数	未点検 対象物数
総 数		44 (31)	8 (4)	36 (27)	
	1号	21 (8)	6 (2)	15 (6)	
	2号	23 (23)	2 (2)	21 (21)	
香 美 町		23 (19)	2	21 (19)	
	1号	5 (1)	2	3 (1)	
	2号	18 (18)		18 (18)	
	香 住 区	16 (13)	2	14 (13)	
	1号	3	2	1	
	2号	13 (13)		13 (13)	
	村 岡 区	6 (5)		6 (5)	
	1号	1		1	
	2号	5 (5)		5 (5)	
	小 代 区	1 (1)		1 (1)	
	1号	1 (1)		1 (1)	
	2号				
新温泉町		21 (12)	6 (4)	15 (8)	
	1号	16 (7)	4 (2)	12 (5)	
	2号	5 (5)	2 (2)	3 (3)	
	浜坂地域	7 (2)	3 (1)	4 (1)	
	1号	6 (1)	3 (1)	3	
	2号	1 (1)		1 (1)	
	温泉地域	14 (10)	3 (3)	11 (7)	
	1号	10 (6)	1 (1)	9 (5)	
	2号	4 (4)	2 (2)	2 (2)	

※ () 内は旅館・ホテル

- ・ 1号とは、特定防火対象物のうち収容人員が300人以上のものをいう。
- ・ 2号とは、収容人員が30人以上300人未満の防火対象物で、特定用途部分が地階又は3階以上に存し、当該階に階段が2ヶ所以上設けられていないものをいう。

2-5 建築同意等処理状況

(H31. 4. 1～R2. 3.31)

町 別 年度・区分別		総 数	香 美 町				新 温 泉 町		
				香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域
28	年 度	43	19	16	3		24	21	3
29	年 度	43	34	31	3		9	9	
30	年 度	44	30	28	2		14	14	
R 元 年 度	総 数	33	14	13		1	19	18	1
	新 築	計	29	12	12		17	17	
		同 意	29	12	12		17	17	
		不同意・返送							
	増 築 等	計	4	2	1	1	2	1	1
		同 意	4	2	1	1	2	1	1
		不同意・返送							
	令 別 表 対 象 物		23	12	11	1	11	10	1
	一 般 住 宅 等		10	2	2		8	8	

(H31. 4. 1～R2. 3.31)

年 度	28	29	30	R 元
建 築 通 知	50	41	41	52



防火ポスター

美方郡広域事務組合管理者表彰最優秀賞



美方郡広域事務組合消防長表彰最優秀賞

2-6 防火講習会等実施状況

(H31. 4. 1～R2. 3.31)

区 分		実施回数	参加人員	時 間	指導人員
総 数		72	4,014	90時間15分	287
訓練指導	旅館・ホテル等	1	10	0時間30分	2
	病院・福祉施設	11	440	7時間20分	22
	学 校・幼 稚 園	12	1,895	11時間15分	26
	そ の 他	2	73	1時間30分	3
防 火 教 室		14	933	18時間50分	87
甲種防火管理新規講習		1	31	12時間00分	8
甲種防火管理再講習					
防火講習会	旅館・ホテル等	13	147	11時間00分	34
	婦人防火クラブ				
	地区自主防災会	2	90	2時間10分	4
	高 齢 者				
	そ の 他	2	80	2時間20分	4
庁 舎 見 学		14	315	23時間20分	97
危 険 物 講 習 会					

2-7 防火映画等上映状況

(H31. 4. 1～R2. 3.31)

題 名	回 数	人 員	題 名	回 数	人 員
総 数	28	1,140	職場で取り組む防火管理	1	60
桃太郎の火遊びやめよう!火の用心	7	390	火災予防のポイント 厨房に潜む危険を知る	10	125
マジカルプータの 火遊びはあぶないよ	7	543	みんなで考える 防火安全の知恵	3	22

2－8 火災予防等資料配付状況

(H31. 4. 1～R2. 3.31)

総 数	広 報 紙	防火チラシ	林野火災チラシ	火災予防運動 ポ ス タ ー
48,300	23,800	11,900	11,900	700

2－9 中高層建物の状況

(H31. 4. 1～R2. 3.31)

町 別 階数別	総 数	香 美 町				新温泉町		
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域
総 数	276	144	92	43	9	132	58	74
	(58)	(43)	(22)	(18)	(3)	(15)	(4)	(11)
3 F	204	109	69	33	7	95	43	52
	(33)	(28)	(15)	(12)	(1)	(5)	(3)	(2)
4 F	44	23	17	5	1	21	10	11
	(12)	(10)	(5)	(4)	(1)	(2)	(1)	(1)
5 F	17	10	5	4	1	7	3	4
	(5)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)		(1)
6 F	6	2	1	1		4	1	3
	(4)	(1)		(1)		(3)		(3)
7 F	4					4	1	3
	(3)					(3)		(3)
8 F								
9 F	1					1		1
	(1)					(1)		(1)

※ () 内は旅館・ホテル

危 險 物 編

危険物の概要

消防法で定められている指定数量以上の危険物を貯蔵し又は取り扱っている施設は、令和2年3月31日現在178施設あり、施設区分では主に地下タンク貯蔵所55施設、給油取扱所40施設、移動タンク貯蔵所33施設などとなっています。

これらの施設は、ひとたび火災、漏えいなどの事故を起こすと人命や周囲に与える影響が大きいため、位置、構造、設備の技術基準及び貯蔵、取扱いの方法が厳しく制限されており、この規制が遵守されているかどうかを確認するため、立入検査を126回実施、8件の不備事項の改善を図りました。

また、危険物取扱者免状所有者をはじめ、危険物施設従事者を対象に安全講習会を実施し、危険物取扱者の資質の向上に努めました。

さらに、県から事務の移譲を受けた液化石油ガスの工事施工場所や一般高圧ガス消費場所、火薬類貯蔵場所への立入検査も実施しています。



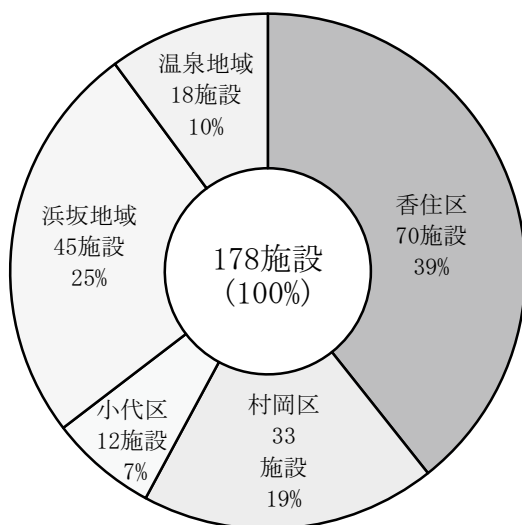
危険物火災防ぎょ訓練

3-1 危険物施設状況

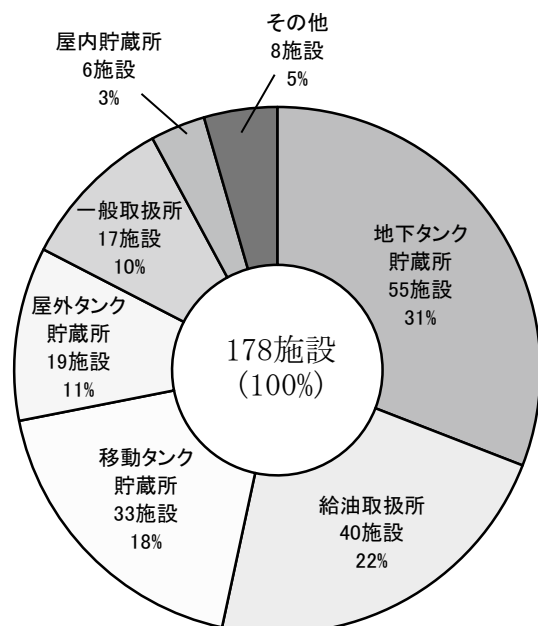
(R2. 3.31 現在)

町 別 製造所等の別	総 数	香 美 町				新温泉町		
			香住区	村岡区	小代区		浜坂 地域	温泉 地域
総 数	178	115	70	33	12	63	45	18
貯 蔵 所	121	82	51	23	8	39	31	8
屋 内	6	3	3			3	2	1
屋 外 タ ン ク	19	14	13		1	5	5	
屋 内 タ ン ク	2					2		2
地 下 タ ン ク	55	38	13	20	5	17	13	4
簡 易 タ ン ク	1	1	1					
移 動 タ ン ク	33	23	20	1	2	10	9	1
屋 外	5	3	1	2		2	2	
取 扱 所	57	33	19	10	4	24	14	10
給 油								
営 業	25	14	7	6	1	11	6	5
自 家 用	13	6	1	4	1	7	3	4
船 舶	2	2	2					
一 般	17	11	9		2	6	5	1

地域別施設状況

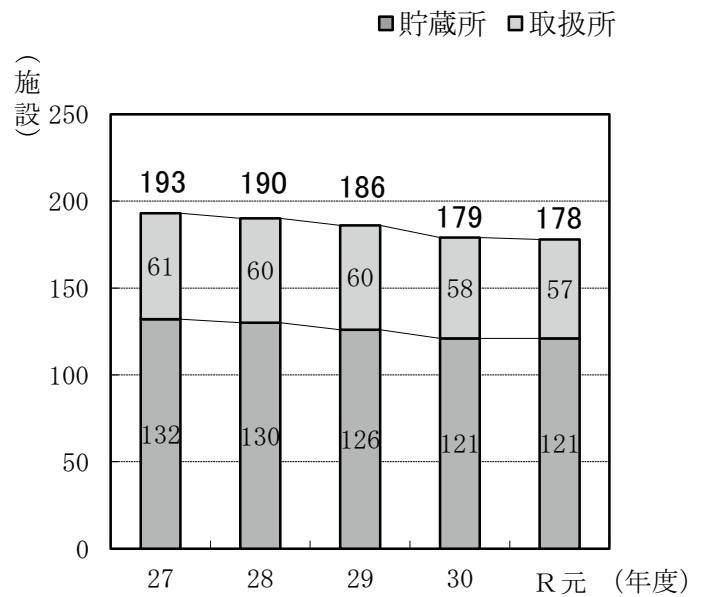


製造所等別施設状況



3-2 許可施設の推移

年度 施設	27	28	29	30	R元
施設総数	193	190	186	179	178
貯蔵所	132	130	126	121	121
取扱所	61	60	60	58	57



3-3 数量別危険物施設状況

(R2. 3.31 現在)

製造所等の別 指定数量の倍数	総 数	貯 蔵 所								取 扱 所		
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外		給 油	一 般
総 数	178	121	6	19	2	55	1	33	5	57	40	17
5 倍 以 下	56	51	3	2	1	21	1	20	3	5	1	4
5 倍 を 超 え 10 倍 以 下	38	33	3	2	1	21		5	1	5	3	2
10 倍 を 超 え 50 倍 以 下	42	25		5		12		7	1	17	9	8
50 倍 を 超 え 100 倍 以 下	23	11		10				1		12	9	3
100 倍 を 超 え 150 倍 以 下	10									10	10	
150 倍 を 超 え 200 倍 以 下	8	1				1				7	7	
200 倍 を 超 え る も の	1									1	1	

3-4 危険物関係事務処理状況

(H31. 4. 1～R2. 3.31)

製造所等の別 事務処理内容		総 数	貯 蔵 所							取扱所	
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般
総 数		432	1	19	6	168		45	3	161	29
許 可	設 置	3						2		1	
	変 更	10		2		2				6	
完 成 検 査	設 置	3						2		1	
	変 更	10		2		2				6	
仮 使 用 承 認		10		2		2				6	
保 安 監 督 者 選 任・解 任		5								5	
廃 止 届		4				1		1		1	1
軽 微 変 更 届		22		2	2	5				12	1
譲 渡 引 渡		5			1	1		2		1	
危 険 物 取 扱 作 業 従 事 者 届		91		3	3	37		1	2	36	9
予 防 規 程 認 可		6		2						4	
定 期 点 検 結 果 届		138	1	5		52		32	1	34	13
地 下 タ ン ク・配 管 点 検 計 画		16				15				1	
地 下 タ ン ク・配 管 点 検 結 果		67		1		46				15	5
移 動 タ ン ク 水 圧 試 験 結 果		5						5			
自 衛 消 防 訓 練 実 施 結 果 書		26								26	
そ の 他		11				5				6	

年 度	27	28	29	30	R 元
事 務 処 理 総 数	466	509	415	504	432

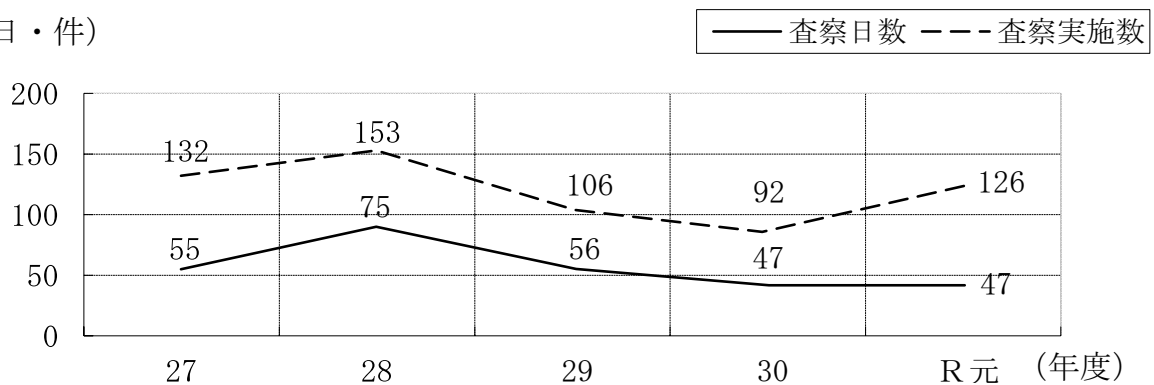
3-5 危険物査察等実施状況

(H31. 4. 1～R2. 3. 31)

査 察 日 数		47日	現 有 施 設 数	査 察 実 施 数	指 導 内 容	消 防 用 設 備 等	位 置 ・ 構 造	貯 蔵 ・ 取 扱	そ の 他	完 成 検 査	中 間 検 査
査 延 べ 時 間		45時間45分									
査 延 べ 人 数		286人									
総 数			178	126	8		2		6	13	5
貯 蔵 所	屋 内		6	6	2		1		1		
	屋 外 タ ン ク		19	17						2	
	屋 内 タ ン ク		2	1							
	地 下 タ ン ク		55	23	1				1	2	
	簡 易 タ ン ク		1	1							
	移 動 タ ン ク		33	32						2	
	屋 外		5	5							
取 扱 所	給 油		40	30	2				2	7	5
	一 般		17	11	3		1		2		

区 分 \ 年 度	27	28	29	30	R 元
査 察 日 数	55	75	56	47	47
査 察 実 施 数	132	153	106	92	126

(日・件)



3-6 液化石油ガス届出及び査察実施状況

(H31. 4. 1～R2. 3. 31)

届 出	査 察
1	0

- * 届出及び査察の対象施設は、液化石油ガス500kgを越え3,000kg未満の供給施設をいう。

3-7 高圧ガス査察実施状況

(H31. 4. 1～R2. 3. 31)

査 察	緊 急 措 置
6	0

- * 査察対象は、酸素ボンベやアセチレンガスボンベ等の高圧ガス消費場所をいう。
- * 緊急措置とは、高圧ガスの消費の一時禁止又は制限を行うことをいう。

3-8 火薬庫等査察実施状況

(H31. 4. 1～R2. 3. 31)

区 別 項 目	合 計	火 薬 庫		庫外貯蔵所
		1 級	煙 火	販 売 業 者
対 象 数	2	1	0	1
査 察 実 施 数	2	1	0	1
違 反 者 数	0			
違 反 件 数	0			

- * 査察対象は、火薬庫並びに火薬類保管場所をいう。

火

災

編

火 災 の 概 要

火 災 件 数	2 1 件
焼 損 棟 数	3 4 棟
建 物 焼 損 面 積	2, 8 2 7 m ²
林 野 焼 損 面 積	1 4 a
死 者	1 人
負 傷 者	5 人
損 害 額	1 億 6, 9 9 3 万 7 千 円

令和元年中の火災件数は21件で、前年に比べ5件減少しています。

火災種別ごとの件数を前年と比較すると、建物火災は11件で増減なし、林野火災は2件で2件減少、車両火災は2件で増減なし、船舶火災は発生しておらず、その他の火災は6件で3件減少しています。

過去5年間で比較すると、火災件数は2番目に多く、焼損棟数34棟、焼損面積2,827平方メートル、損害額1億6,993万7千円はどれも最多となっています。

火災件数を構成町別にみると、香美町が12件、新温泉町が9件となっています。

火災件数を月別にみると、3月と5月に4件、4月と6月に3件、12月に2件、2月、7月、8月、9月、11月に各1件発生しています。

時間帯別火災発生状況をみると、21件中15件が日中（7時台から18時台まで）に発生しています。

火災による死者は1人で、負傷者は5人発生しています。

火災件数21件のうち、17件（81%）で初期消火を実施しており、その内7件（41%）は初期消火に成功し、延焼拡大を防止しています。

このように令和元年中の火災による被害が過去5年で最多となったのは、6月に香美町香住区若松で発生した密集地大規模火災、8月に新温泉町浜坂で発生した密集地での複数棟火災が要因です。



「香美町香住区若松 建物火災」

4－1 火災発生状況

年 別 項目別	27年	28年	29年	30年	R 元年	30年とR元年の比較	
						増 減	増減率(%)
火 災 件 数	10	12	12	26	21	△ 5	△ 19.2
建 物	6	7	5	11	11		
林 野	2			4	2	△ 2	△ 50.0
車 両	1			2	2		
船 舶		1					
そ の 他	1	4	7	9	6	△ 3	△ 33.3
焼 損 棟 数	10	12	5	15	34	19	126.7
全 焼	2	4	3	8	19	11	137.5
半 焼	1		1	2	4	2	100.0
部 分 焼	4	4	1	2	9	7	350.0
ぼ や	3	4		3	2	△ 1	△ 33.3
建物焼損面積(㎡)	341	319	150	1,162	2,827	1,665	143.3
林野焼損面積(a)	6		6	5	14	9	188.0
死 者				1	1		
負 傷 者	1	2	2	4	5	1	50.0
り 災 世 帯 数	6	2	2	5	10	5	100.0
全 損	1		1	4	6	2	50.0
半 損	2				1	1	皆増
小 損	3	2	1	1	3	2	200.0
り 災 人 員	27	11	11	14	24	10	71.4
損 害 額(千円)	35,560	14,153	12,807	67,157	169,937	102,780	153.0
建 物	35,496	14,080	12,700	66,364	169,024	102,660	154.7
林 野	64		104	16	109	93	581.3
車 両				718	609	△ 109	△ 15.2
船 舶		33					
そ の 他		40	3	59	195	136	230.5
1件当りの損害額(千円)	3,556	1,179	1,067	2,583	8,092	5,509	213.3

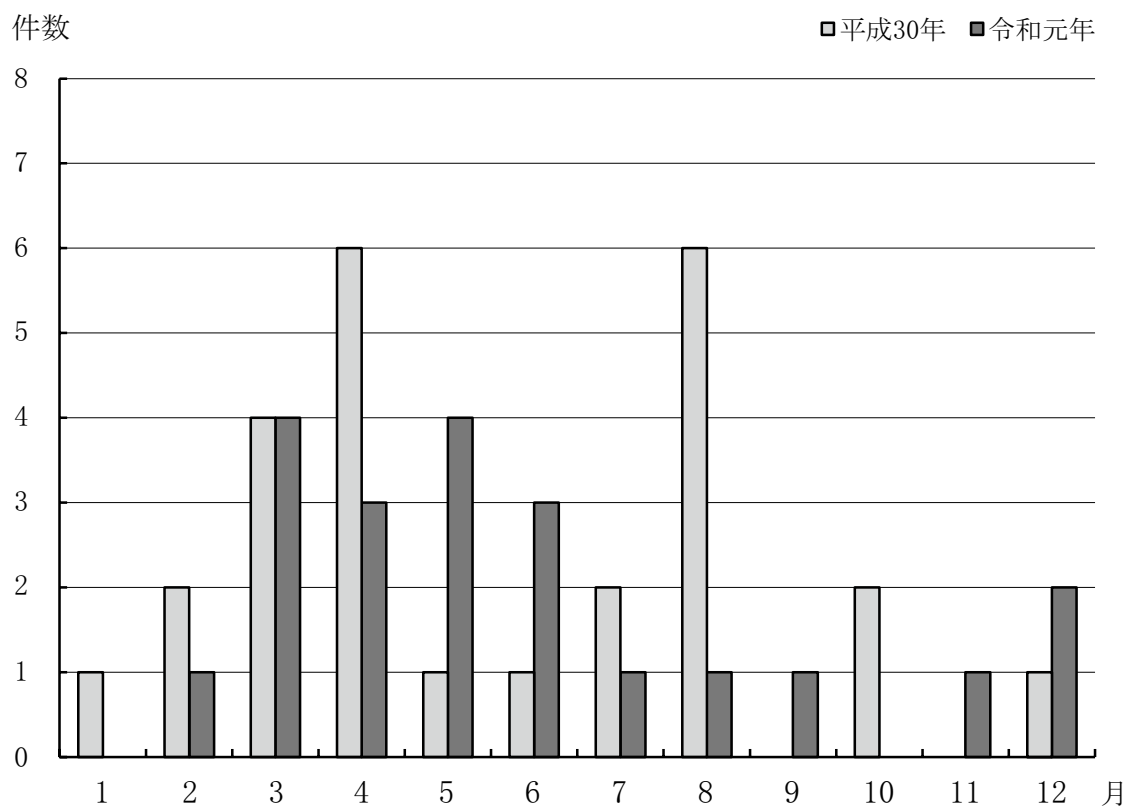
△は減少

4－2 町別火災発生状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

町 別 項目別	総 数	香美町				新温泉町		
		香美町	香住区	村岡区	小代区	新温泉町	浜坂地域	温泉地域
火 災 件 数	21	12	6	3	3	9	6	3
建 物	11	5	4		1	6	4	2
林 野	2	2		1	1			
車 両	2	1	1			1	1	
船 舶								
そ の 他	6	4	1	2	1	2	1	1
焼 損 棟 数	34	22	21		1	12	7	5
全 焼	19	11	11			8	4	4
半 焼	4	2	2			2	2	
部 分 焼	9	8	8			1		1
ぼ や	2	1			1	1	1	
建物焼損面積(m ²)	2, 827	2, 131	2, 131			696	411	285
林野焼損面積(a)	14	12		1	11	2		2
死 者	1	1	1					
負 傷 者	5	2			2	3	2	1
り 災 世 帯 数	10	6	5		1	4	4	
全 損	6	3	3			3	3	
半 損	1					1	1	
小 損	3	3	2		1			
り 災 人 員	24	14	13		1	10	10	
損 害 額(千円)	169, 937	127, 888	127, 815	40	33	42, 049	39, 031	3, 018
建 物	169, 024	127, 568	127, 538		30	41, 456	38, 634	2, 822
林 野	109	43		40	3	66		66
車 両	609	139	139			470	340	130
船 舶								
そ の 他	195	138	138			57	57	

4－3 月別火災発生状況



(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

項目 月別	総 数	火 災 種 別					焼 損 棟 数				損 害 額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	
総数	21	11	2	2		6	19	4	9	2	169,937
1 月											
2 月	1	1							1		154
3 月	4	3		1			2	1	1	1	24,798
4 月	3		1	1		1					179
5 月	4	1				3	1				441
6 月	3	1	1			1	10	1	5		126,622
7 月	1	1					1			1	204
8 月	1	1					2	1			13,803
9 月	1					1					
10 月											
11 月	1	1							1		431
12 月	2	2					3	1	1		3,305

4－4 時間帯別火災発生状況

(H31. 1. 1～R元.12. 31)

時間 種別	総 数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総 数	21				1			1	1		2		4	1
建 物	11				1			1	1		1		2	1
林 野	2													
車 両	2										1			
船 舶														
そ の 他	6												2	

■ 夜 間

□ 昼 間

	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明
	2	1	2		1	1	1		1			2
		1	1						1			1
	2											
												1
			1		1	1	1					

4－5 曜日別火災発生状況

(H31. 1. 1～R元.12. 31)

区 分	総 数	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	不 明
総 数	21	4	5	1	2	4	1	2	2
建 物	11		3	1	1	3	1	1	1
林 野	2		1			1			
車 両	2	1							1
船 舶									
そ の 他	6	3	1		1			1	

4－6 火災出動状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

区 分	総 数	香美町	香住区	村岡区	小代区	新温泉町	浜坂地域	温泉地域
出 動 回 数	17	8	3	3	2	9	6	3
出 動 人 員	222	98	37	31	30	124	78	46
出 動 車 両	83	40	15	13	12	43	26	17

※ 火災1件当たりの平均出動人員13人、平均出動車両台数5台

4－7 覚知から放水開始までの所要時間

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

火災種別 所要時間	総 数	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他
放 水 し た 件 数	15	8	2	1		4
5 分 未 満	1					1
5 分 以 上 10 分 未 満	5	4				1
10 分 以 上 15 分 未 満	1			1		
15 分 以 上 20 分 未 満	5	2	2			1
20 分 以 上 25 分 未 満	1	1				
25 分 以 上	2	1				1

※ 覚知から放水開始までの平均所要時間13分

4－8 放水開始から鎮火までの所要時間

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

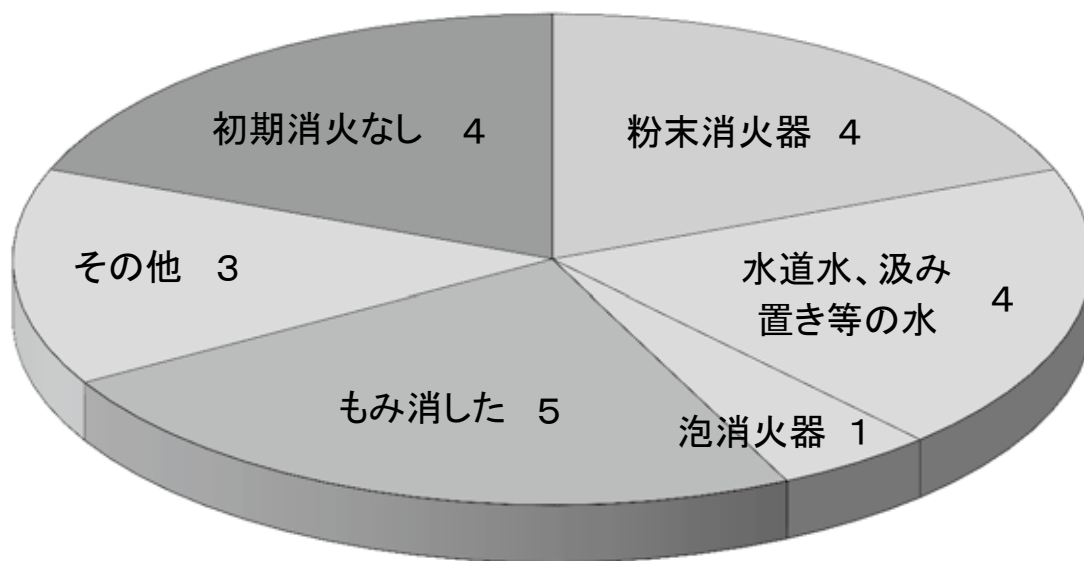
火災種別 所要時間	総 数	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他
放 水 し た 件 数	15	8	2	1		4
15 分 未 満	2					2
15 分 以 上 30 分 未 満	3	1	1			1
30 分 以 上 45 分 未 満	2	1		1		
45 分 以 上 60 分 未 満	1	1				
60 分 以 上	7	5	1			1

※ 放水開始から鎮火までの平均所要時間75分

4－9 出火原因別火災発生状況

火災種別 出火原因	平成30年						令和元年					
	総数	建物	林野	車両	船舶	その他	総数	建物	林野	車両	船舶	その他
総数	26	11	4	2		9	21	11	2	2		6
たばこ	1					1	2	1				1
こんろ							2	2				
かまど・風呂かまど	1	1										
炉・焼却炉	1					1						
ストーブ	1	1					1	1				
こたつ												
ボイラー												
煙突・煙道												
排気管	2			2								
電気装置・電気機器	2	2					1			1		
電灯・電話等の配線												
内燃機関												
電気屋外送配線												
配線器具												
火遊び												
マッチ・ライター												
たき火	9	2	2			5	6	1	2			3
溶接機・切断機												
灯火							1	1				
衝突の火花												
取灰	2		2				1	1				
火入れ・焼却火												
放火・放火の疑い							1			1		
その他	3	1				2	3	2				1
不明・調査中	4	4					3	2				1

4－10 初期消火器具の使用状況



4－11 火災以外の災害出動状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

区 分	総 数	香美町				新温泉町			管 外
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
総 数	606	350	228	90	32	256	135	121	
検 索	12	5	2	1	2	7	5	2	
そ の 他	37	24	13	8	3	13	8	5	
誤 報	4	3	2	1		1	1		
虚 報									
支 援	553	318	211	80	27	235	122	113	
災害応援									

救 急 救 助 編

救 急 ・ 救 助 の 概 要

令和元年中の救急出動件数は1,871件で、前年の1,863件と比較すると8件増加し、1日平均5件出動したことになります。また医療機関への搬送人員は1,612人となっています。

事故種別ごとに出動状況をみると、急病が1,075件（57.5%）と最も多く、次いで一般負傷298件（15.9%）、転院搬送237件（12.7%）、交通事故129件（6.9%）の順となっています。

町別の出動件数、搬送人員は次のとおりです。

香美町	1,078件	920人	新温泉町	793件	692人
〔香住区	575件	481人〕	〔浜坂地域	476件	418人〕
村岡区	379件	327人	温泉地域	317件	274人〕
小代区	124件	112人			

搬送人員1,612人のうち、管内居住者は1,417人（87.9%）で、管内住民の約22人に1人が救急車を利用したことになります。

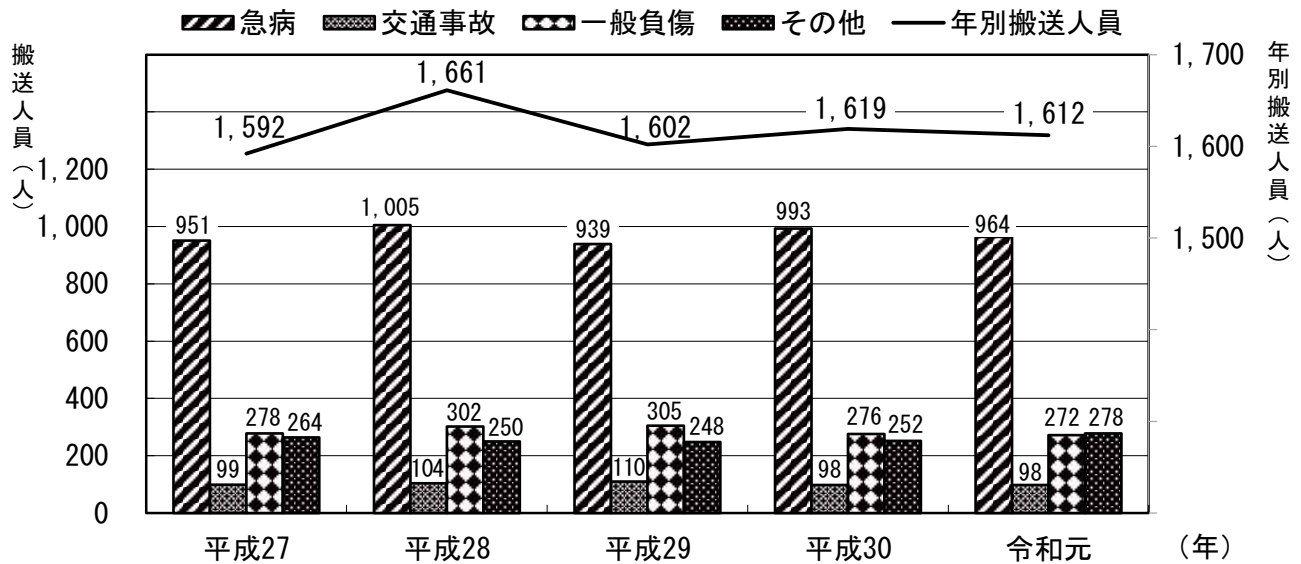
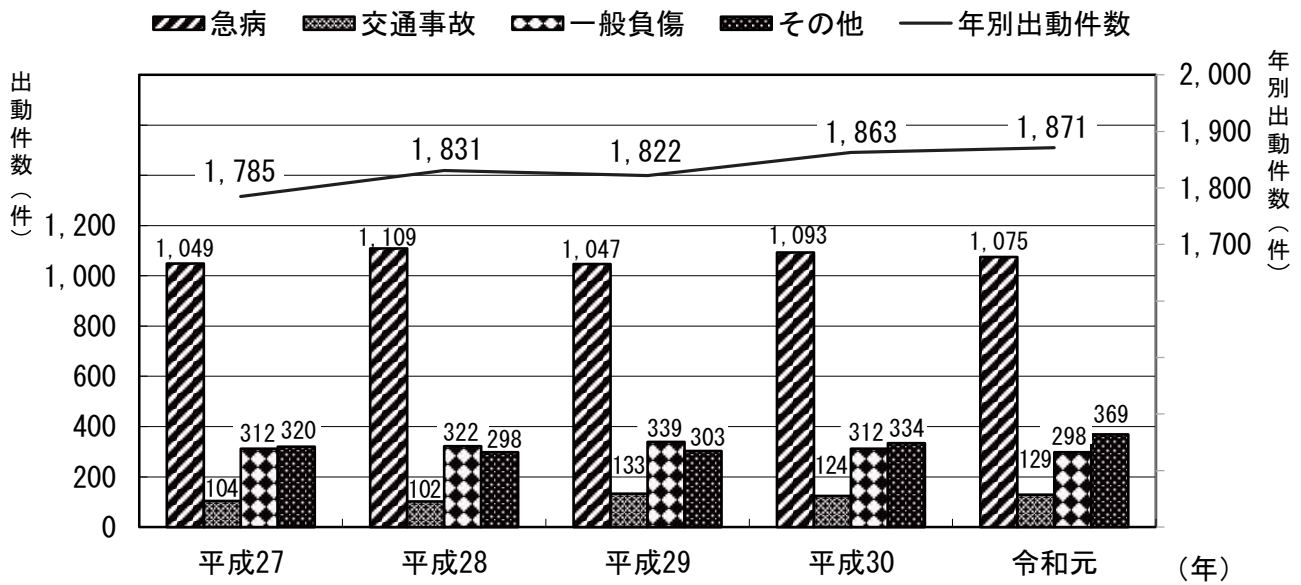
搬送人員を年齢別にみると、70歳以上が1,043人（64.7%）と最も多く、次いで60～69歳が172人（10.7%）となっています。

搬送人員1,612人の収容医療機関をみると、管外の医療機関に1,246人（77.3%）を搬送しています。これは医療機関への収容所要時間が延長する要因となっています。しかし、管外医療機関へ収容された1,246人のうち、216人（17.3%）がドクターヘリにより搬送され、早期医療介入がなされています。今後の救急活動においても、傷病者の救命、後遺症軽減にはドクターヘリによる早期医療介入が大きなポイントとなります。

次に、令和元年中の救助出動件数は40件で、前年の54件と比較して14件の減少となっています。この40件の救助出動に延べ464人の消防隊員が出動し、15人の要救助者を救助しています。事故種別では、交通事故が22件（55%）と最も多くなっています。

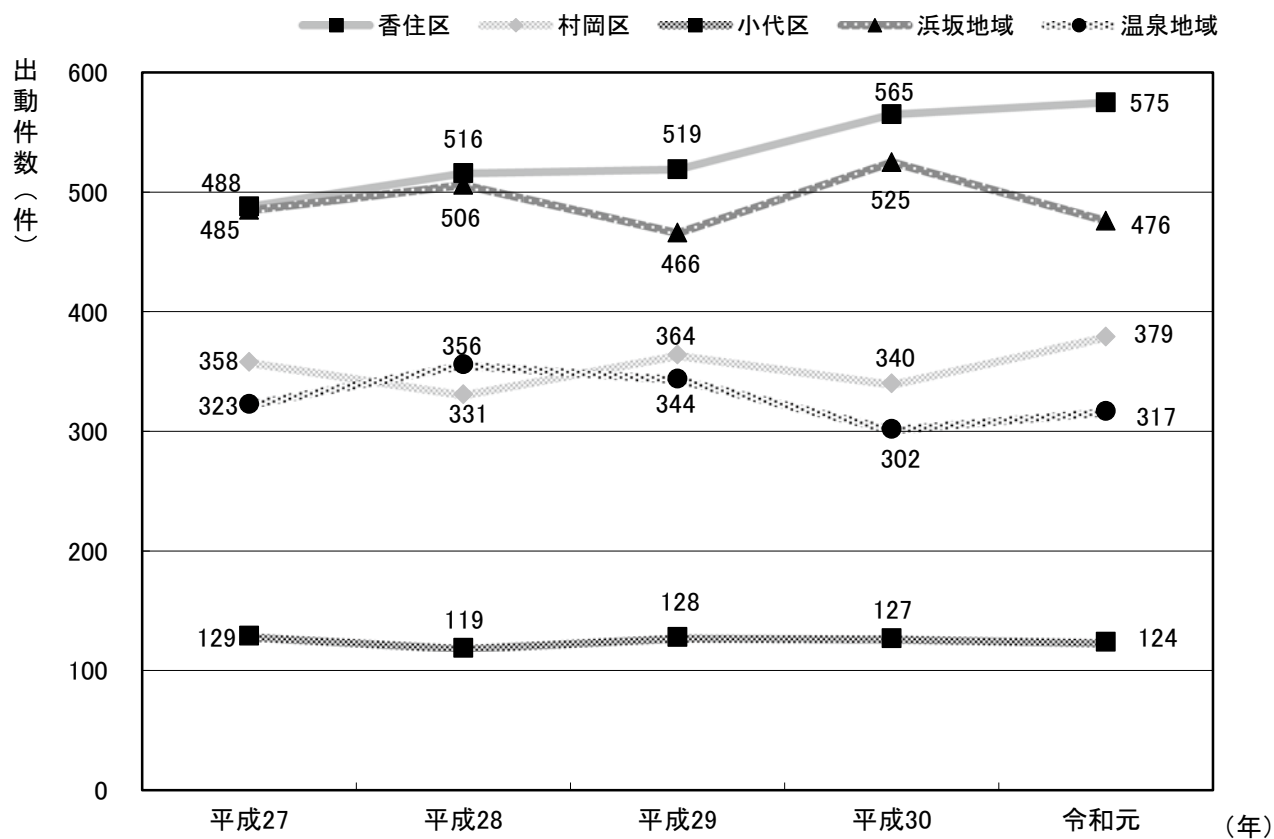


5-1 救急出動状況



事故種別 年別	出動件数	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	搬送件数	搬送人員
27	1,785	1		11	104	21	20	312	1	8	1,049	213	39	6	1,577	1,592
28	1,831	1	1	6	102	18	8	322	2	7	1,109	220	28	7	1,638	1,661
29	1,822	1		10	133	18	10	339	2	11	1,047	207	39	5	1,594	1,602
30	1,863	13		4	124	20	21	312	1	3	1,093	207	60	5	1,611	1,619
R元	1,871	8		8	129	22	8	298	3	8	1,075	237	59	16	1,599	1,612

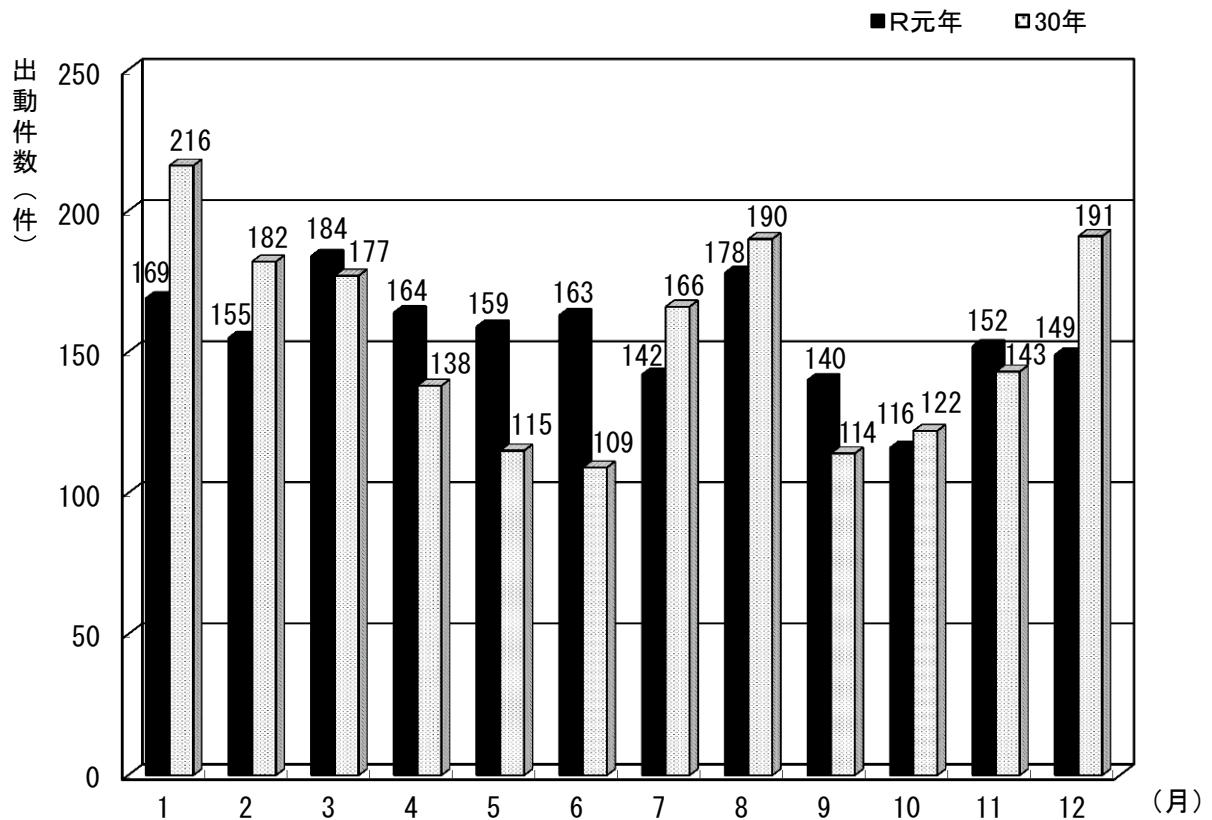
5-2 町別救急出動状況



(H31. 1. 1～R元. 12. 31)

事故種別 年 別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他	搬 送 件 数	搬 送 人 員
総 数	1,871	8		8	129	22	8	298	3	8	1,075	237	59	16	1,599	1,612
香美町	1,078	3		8	61	14	4	185	3	5	626	114	48	7	913	920
香住区	575	2		8	34	10		86	2	5	372	31	21	4	478	481
村岡区	379				27	2	4	70			174	81	19	2	323	327
小代区	124	1				2		29	1		80	2	8	1	112	112
新温泉町	793	5			68	8	4	113		3	449	123	11	9	686	692
浜坂地域	476	4			36	2	4	57		2	262	97	4	8	417	418
温泉地域	317	1			32	6		56		1	187	26	7	1	269	274
管 外																

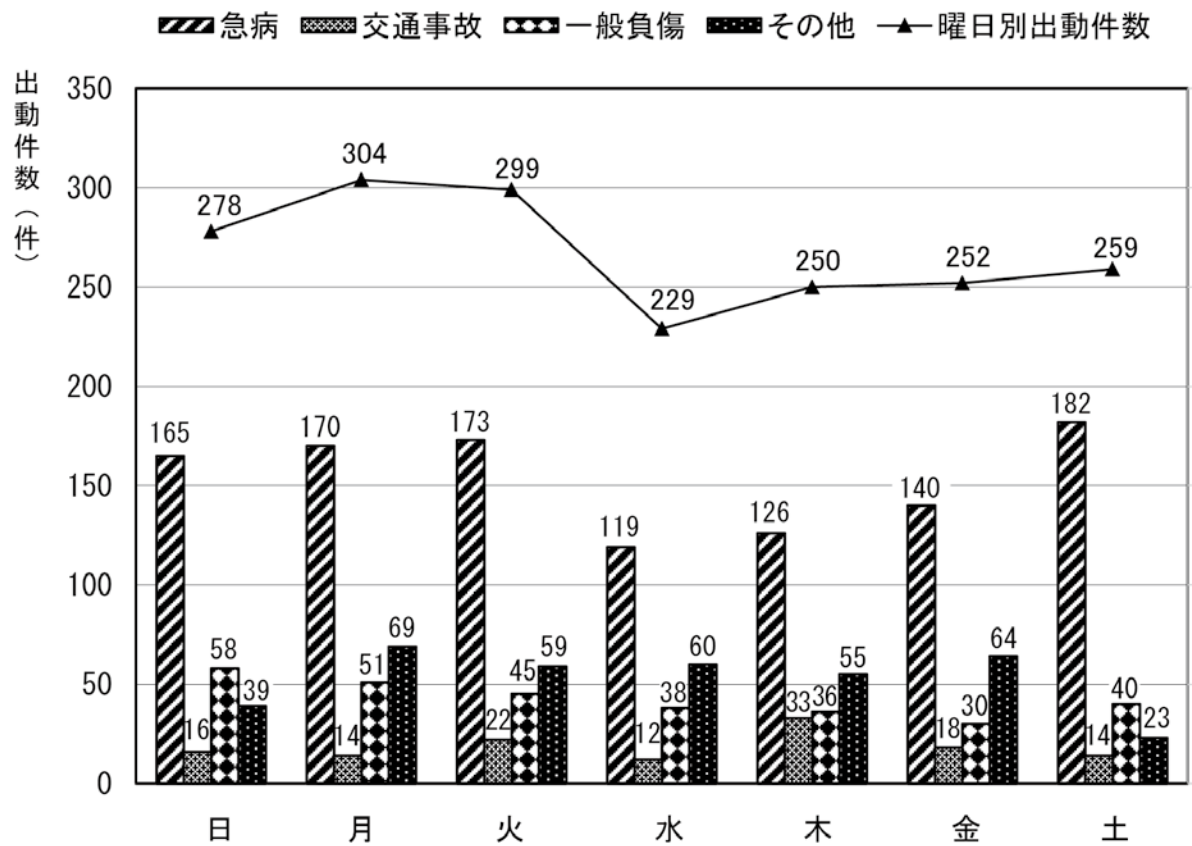
5－3 月別救急出動状況



(H31. 1. 1～R元. 12. 31)

事故種別 月 別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
総 数	1,871	8		8	129	22	8	298	3	8	1,075	237	59	16
1	169				9	1		18			113	24	3	1
2	155				6	1		30		2	86	22	7	1
3	184	2			18	1		28			104	20	10	1
4	164				8	1		36			90	25	3	1
5	159			1	9	1	4	21	1	1	94	21	4	2
6	163	2			11	2		20		2	100	15	8	3
7	142			1	8	4	2	26	1		86	10	4	
8	178	1		4	21	3	2	27	1	2	88	18	10	1
9	140			1	13	4		27		1	63	27	4	
10	116				6			20			67	20	1	2
11	152			1	11	2		21			92	19	3	3
12	149	3			9	2		24			92	16	2	1

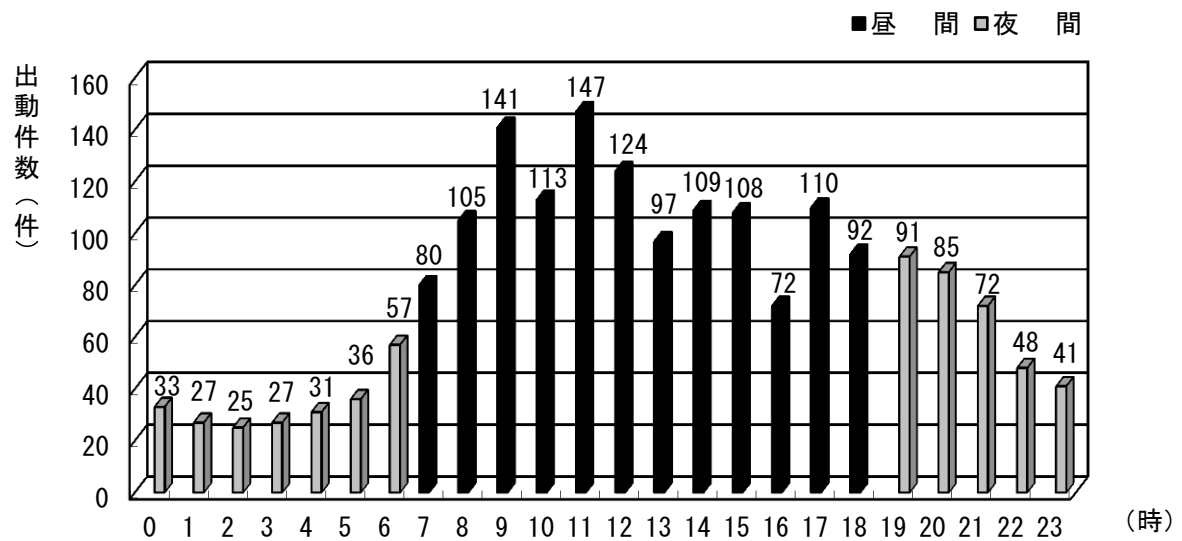
5-4 曜日別救急出動状況



(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

事故種別 曜日別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
総 数	1, 871	8		8	129	22	8	298	3	8	1,075	237	59	16
日	278			2	16	2	4	58	2	2	165	13	13	1
月	304	3			14	2		51		2	170	51	10	1
火	299			1	22	3	2	45			173	42	9	2
水	229	1		2	12	5		38	1		119	44	4	3
木	250	4			33	4		36			126	35	9	3
金	252			3	18	4	1	30		3	140	43	6	4
土	259				14	2	1	40		1	182	9	8	2

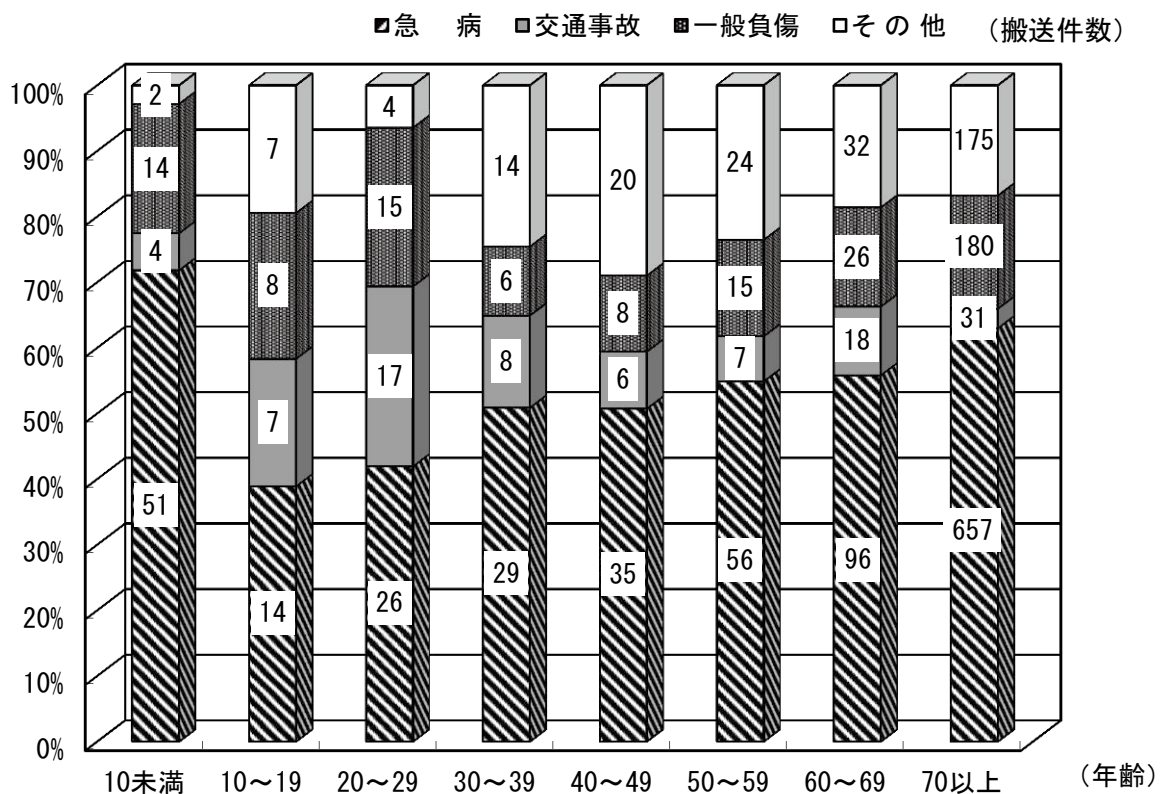
5－5 時間帯別救急出動状況



(H31. 1. 1～R元. 12. 31)

事故種別 時間帯別	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
総 数	1,871	8		8	129	22	8	298	3	8	1,075	237	59	16
0	33				1			3	1		27	1		
1	27				1			2			23	1		
2	25							3			22			
3	27	1			3			3			19			1
4	31				1			4			26			
5	36				2	1		6	1		26			
6	57	1			5			9			42			
7	80				7			22			45	3		3
8	105				14			13		1	70	4	3	
9	141				12	2		20		2	70	24	11	
10	113				5	2	1	24			59	18	3	1
11	147			3	10	7	3	24			56	33	9	2
12	124	1		2	11		3	20		1	46	27	13	
13	97			1	6	5		16			37	26	4	2
14	109	2		1	9			17		1	60	14	4	1
15	108	1		1	4	2		17		1	60	14	7	1
16	72				11	1	1	14			29	11	3	2
17	110				18	1		16		1	51	20	2	1
18	92				2			14			59	16		1
19	91							12	1		68	10		
20	85				2			12			63	8		
21	72	2			3	1		10			51	5		
22	48							10			37	1		
23	41				2			7		1	29	1		1

5－6 年齢別搬送状況



(H31. 1. 1～R元. 12. 31)

事故種別 年齢別	総 数	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
総 数	1,612	3		2	98	22	7	272	2	6	964	236	
10 未 満	71				4			14			51	2	
10 ～ 19	36				7	1	3	8			14	3	
20 ～ 29	62				17	1		15		1	26	2	
30 ～ 39	57	1			8	4		6		1	29	8	
40 ～ 49	69	1			6	5	2	8		1	35	11	
50 ～ 59	102				7	6	1	15		1	56	16	
60 ～ 69	172	1		1	18	5	1	26	1	1	96	22	
70 以 上	1,043			1	31			180	1	1	657	172	

５－７ 発生場所別搬送状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

事故種別 発生場所別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
総 数	1,612	3		2	98	22	7	272	2	6	964	236	
住 宅	912	2			2			144	2	6	756		
公衆出入場所	449				1	2	4	48			158	236	
仕 事 場	30				2	12		2			14		
道 路	146				86	3	3	33			21		
そ の 他	75	1		2	7	5		45			15		

５－８ 傷病程度別搬送状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

事故種別 発生場所別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
総 数	1,612	3		2	98	22	7	272	2	6	964	236	
死 亡	22							5		1	16		
重 症	301			1	4	2		55		3	183	53	
中 等 症	542	2			18	4	1	70		2	283	162	
軽 症	747	1		1	76	16	6	142	2		482	21	
そ の 他													

５－９ 現場到着所要時間別出勤状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

町別 所要時間別	総 数	香 美 町				新 温 泉 町			管 外
		香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域		
総 数	1,871	1,078	575	379	124	793	476	317	
5 分 未 満	107	88	64	18	6	19	9	10	
5 ～ 10 分 未 満	734	440	291	130	19	294	149	145	
10 ～ 15 分 未 満	599	264	138	83	43	335	241	94	
15 ～ 20 分 未 満	260	149	40	73	36	111	58	53	
20 ～ 25 分 未 満	115	90	31	48	11	25	16	9	
25 ～ 30 分 未 満	43	36	9	20	7	7	3	4	
30 分 以 上	13	11	2	7	2	2		2	

５－１０ 医療機関収容所要時間別搬送状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

町 別 所要時間別	総 数	香 美 町				新 温 泉 町			管外
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
総 数	1,612	920	481	327	112	692	418	274	
10 分 未 満									
10 ～ 15 分 未 満	3	3	3						
15 ～ 20 分 未 満	16	15	14	1		1	1		
20 ～ 25 分 未 満	67	42	29	13		25	21	4	
25 ～ 30 分 未 満	121	56	43	10	3	65	48	17	
30 分 以 上	1,405	804	392	303	109	601	348	253	

５－１１ 救急隊員が行った応急処置等の状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

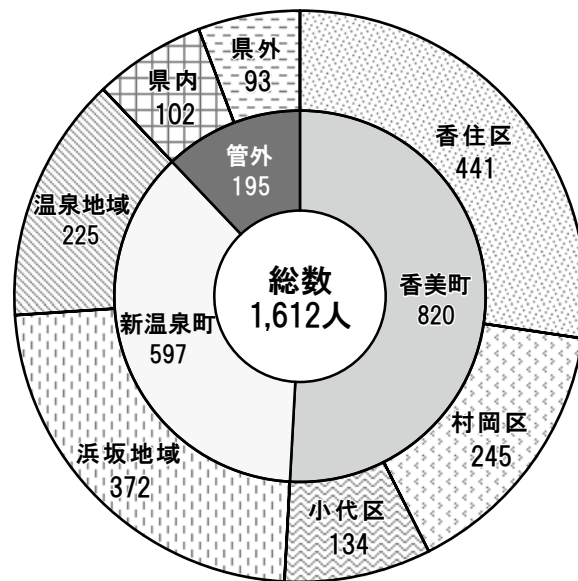
事故種別 応急処置等項目	総 数	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
対 象 人 員	1,612	964	98	272	278
総 数	9,205	5,562	596	1,496	1,551
止 血	34	5	1	23	5
固 定	206	11	82	87	26
人 工 呼 吸	2	2			
胸 骨 圧 迫					
うち 自 動					
心 肺 蘇 生	23	16		2	5
うち 自 動	21	16		3	2
酸 素 吸 入	427	275	22	33	97
気 道 確 保	110	81		14	15
うち 用 手 等	63	48		6	9
うち 経鼻エアウェイ	5	2			3
うち 喉頭鏡、鉗子等	10	6		3	1
うち ラリングアルチューブ等	27	25			2
うち 気管挿管	5			5	
保 温	1,461	887	80	240	254
被 覆	66	3	10	43	10
除 細 動	6	4		1	1
静 脈 路 確 保	42	35		3	4
うち CPA 後	18	13		2	3
うち CPA 前	24	22		1	1
薬 剤 投 与	6	5		1	
ブドウ糖投与	7	7			
血 糖 測 定	47	46	1		
血 圧 測 定	1,502	890	93	251	268
心音・呼吸音聴取	844	568	81	112	83
血中酸素飽和度測定	1,554	927	97	260	270
心 電 図 測 定	1,493	915	78	229	271
そ の 他 の 処 置	1,354	869	51	194	240

５－１２ 不搬送理由の状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

事故種別 不搬送理由	総 数	火 災	水 事	難 故	交 事	通 故	運 競	動 技	一 負	般 傷	加 害	自 行	損 為	急 病	その他
総 数	273	5		6		42		1		27	1		2	113	76
緊急性なし	17					4			1					7	5
傷病者なし	17	4		1		4						1		1	6
拒 否	3								1					2	
酩 酊															
死 亡	27			1					3			1		22	
現 場 処 置	107					17		1	15		1			72	1
誤 報 ・ 虚 報	8			4											4
そ の 他	94	1				17			7					9	60

５－１３ 居住地別搬送状況



(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

居住地別 事故種別	総 数	管 内								管 外		
		計	香 美 町			新 温 泉 町			計	県 内	県 外	
			香 住 区	村 岡 区	小 代 区		浜 坂 地 域	温 泉 地 域				
総 数	1,612	1,417	820	441	245	134	597	372	225	195	102	93
急 病	964	885	525	300	148	77	360	220	140	79	40	39
交通事故	98	71	36	28	8		35	25	10	27	13	14
一般負傷	272	210	126	70	32	24	84	47	37	62	31	31
そ の 他	278	251	133	43	57	33	118	80	38	27	18	9

5 - 14 医療機関別搬送状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

町 別 出動件数等			総数	香 美 町			新 温 泉 町			管外
				香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
出 動 件 数			1,871	1,078	575	379	124	793	476	317
搬 送 件 数			1,599	913	478	323	112	686	417	269
搬 送 人 員			1,612	920	481	327	112	692	418	274
町 別 医療機関別			総数	香 美 町			新 温 泉 町			管外
				香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
収 容 医 療 機 関	管 内		363	169	97	39	33	194	111	83
	香美町	香住区	救急告示公立病院	92	89	89		3	1	2
			私 的 診 療 所							
		村岡区	公 立 病 院	56	55		29	26	1	1
			私 的 診 療 所	15	15		9	6		
	新温泉町	小代区	公 立 診 療 所							
		浜坂地域	救急告示公立病院	199	10	8	1	1	189	109
			私 的 診 療 所	1				1	1	
		温泉地域	私 的 病 院							
			私 的 診 療 所							
	管 外		1,246	750	384	287	79	496	307	189
	鳥 取 県		救急告示公立病院	194	9	3	2	4	185	104
			救急告示公的病院	70	3	1	2		67	51
			救急告示私の病院	11					11	8
			公 的 病 院							
			私 的 病 院							
			公 的 診 療 所							
			私 的 診 療 所	1				1	1	
	豊 岡 市		救急告示公立病院	673	527	314	168	45	146	91
			ドクターヘリ	216	134	65	49	20	82	49
			公 立 病 院							
	養 父 市		救急告示公立病院	76	72	1	61	10	4	3
			私 的 病 院							
			私 的 診 療 所							
	朝 来 市		救急告示公立病院	5	5		5			
			私 的 診 療 所							
	兵 庫 県 下		救急告示公立病院							
	京 都 府		救急告示公立病院							
医療機関以外（中継搬送地点等）			3	1		1		2		2

5－15 支援出動状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

町 別		項 目	総 数	救急・ヘリ支援	救急支援	ヘリ支援	出動人員	出動台数
総 数			553	87	162	304	1,387	652
香 美 町			318	42	92	184	692	369
	香 住 区		211	34	74	103	499	246
	村 岡 区		80	6	15	59	150	95
	小 代 区		27	2	3	22	43	28
新温泉町			235	45	70	120	695	283
	浜 坂 地 域		122	26	26	70	354	148
	温 泉 地 域		113	19	44	50	341	135
管 外								

5－16 救急講習実施状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

町 別		講習別	総 数	普通救命講習	その他の救急講習
総 数	回 数		58	23	35
	人 数		1,376	559	817
香 美 町		回 数	23	10	13
		人 数	625	310	315
	香 住 区	回 数	15	6	9
		人 数	368	158	210
	村 岡 区	回 数	7	3	4
		人 数	234	129	105
	小 代 区	回 数	1	1	
		人 数	23	23	
新温泉町		回 数	35	13	22
		人 数	751	249	502
	浜坂地域	回 数	17	6	11
		人 数	386	122	264
	温泉地域	回 数	18	7	11
		人 数	365	127	238

5－17 町別救助出動状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

事故種別 町 別	総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外								
出 動 件 数	40			22	5		2	1			10
救 助 人 員	15			11			1				3
香美町	22			8	5		1				8
香 住 区	16			3	5		1				7
村 岡 区	6			5							1
小 代 区											
新温泉町	18			14			1	1			2
浜坂地域	6			4				1			1
温泉地域	12			10			1				1
管 外											

5－18 発生場所別救助出動状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

事故種別 発生場所別		総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
出 動 件 数		40			22	5		2	1			10
屋 内	住 居	2							1			1
	そ の 他 の 屋 内											
屋 外	道 路	14			14							
	水 面	内水面(池・川等)	2		2							
		外 水 面(海)	4			4						
	山 岳	5			2							3
	そ の 他 の 屋 外	13			4	1		2				6
そ の 他												

5－19 事故種別救助出動、活動人員

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

事故種別 隊員別		総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
出 動 人 員	計	464			271	62		20	6			105
	救 助 隊 員	125			70	16		6	3			30
	消 防 隊 員	163			81	31		8				43
	救 急 隊 員	176			120	15		6	3			32
	消 防 団 員											
活 動 人 員	計	128			80			8	6			34
	救 助 隊 員	30			18				3			9
	消 防 隊 員	41			23			5				13
	救 急 隊 員	57			39			3	3			12
	消 防 団 員											

5－20 過去5年間の救助出動状況

事故種別 年 別		総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
平 成 27 年		41			22	5		3				11
平 成 28 年		31			17	2		1	1			10
平 成 29 年		44			27	7			1			9
平 成 30 年		54			33	5		2	2			12
令 和 元 年		40			22	5		2	1			10

通

信

編

通 信 の 概 要

火災や事故などで119番通報をすると通信指令室につながります。通信指令室には常時2名の職員がいて、119番通報を受け消防隊や救急隊を出動させ、必要時はドクターヘリ、ドクターカーの出動要請も行っています。また、火災の場合は、防災行政無線連動装置により緊急放送を行うと共に、消防団員に対し携帯電話を利用したEメール送信により火災の発生を知らせています。消防隊等の出動後は無線などで連絡を取り合い、現場状況を的確に把握し、現場活動に必要な情報の提供や関係機関への連絡など、消防活動の中核となる通信指令業務を統括しています。

当消防本部では、119番の受信から活動終了までの一連の業務をコンピューターで処理していることから、データの正確性を確保するため、家屋や水利調査等を定期的に行い、その都度データの更新を行っています。令和元年中の119番受信総数は3,115件で、その内訳は緊急電話が1,578件、非緊急電話が1,537件でした。緊急電話のうち、携帯電話とIP電話からの通報は885件でした。

また、1人暮らしの高齢者等が急に倒れるなどして119番通報できない時のために、ボタンを押すだけで消防署へ連絡することができる緊急通報システムの運用を、香美町と新温泉町から委託を受けて行っています。その家庭用機器の設置総数は2町合わせて369台となっており、令和元年中の受信総数は505件で、その内、救急車等の緊急車両が出動したものは39件でした。



高機能消防通信指令施設

6-1 119番通報受信状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

区 分	緊 急 電 話						非 緊 急 電 話				
種 別	火 災	救 急	救 助	検 索	誤 報・虚 報	そ の 他	いた ずら	間 違 い	試 験	問 合 せ	そ の 他
件 数	25	1,507	32	10	2	2	3	158	816	67	493
合 計	1,578 （ 885 ）						1,537				
総 数	3,115 （ 885 ）										

() 内は携帯及びIP電話

6-2 緊急通報システム運用状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

区 分 \ 町 別		総 数	香 美 町				新 温 泉 町		
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
家庭用機器設置数		369	286	147	55	84	83	37	46
受 信	総 数	505	385	184	62	139	120	50	70
	救 急	36	27	16	7	4	9	7	2
	救急以外の災害	4	3		1	2	1		1
	誤 報	147	120	48	14	58	27	10	17
	相 談	2	2	2					
	電 源 異 常	66	52	20	7	25	14	9	5
	テスト・その他	250	181	98	33	50	69	24	45
活 動	総 数	48	34	18	9	7	14	9	5
	緊 急 出 動	36	27	16	7	4	9	7	2
	職 員 出 動	3	2			2	1		1
	協 力 員 出 動	9	5	2	2	1	4	2	2

消 防 団 編

消 防 団 の 概 要

現在、管内には香美町消防団と新温泉町消防団の2消防団があり、両町に合計53分団が設置され、1,618人（平均年齢42.1歳）の消防団員が活躍しています。昨年発生した火災に対し、延べ988人120台が出動しました。

令和元年度の主な行事

- 4月14日 香美町消防団出初式、新温泉町消防団出初式
- 4月22日 美方郡消防協会総会（於 新温泉町 ゆめ春来）
- 5月20日 全但消防協議会総会（於 朝来市）
- 6月30日 消防団幹部研修（於 新温泉町 浜坂すこやか広場他）
- 9月1日 美方郡消防操法大会（於 香美町 北但西部森林組合）
- 11月3日 ひょうご消防のつどい2019（於 丹波市）



第16回美方郡消防操法大会

7-1 消防団の消防力

(R2.4.1現在)

消防力 町別	消 防 団					
	分 団 数	団 員 数		消防ポンプ 自 動 車	小型動力 ポ ン プ 付 積 載 車	小型動力 ポ ン プ (積載車分除く)
		定 員	実 員			
総 数	53	1,785	1,618	16	68	48
香 美 町	32	1,013	911	7	43	19
新温泉町	21	772	707	9	25	29

7-2 年齢別消防団員数

(R2.4.1現在)

町別 年齢	年 齢 分 布	総 数	香 美 町	新 温 泉 町
総 数		1,618	911	707
～ 19		2		2
20 ～ 21		11	5	6
22 ～ 23		24	19	5
24 ～ 25		31	20	11
26 ～ 27		56	33	23
28 ～ 29		56	36	20
30 ～ 31		60	42	18
32 ～ 33		89	50	39
34 ～ 35		100	65	35
36 ～ 37		121	65	56
38 ～ 39		115	65	50
40 ～ 41		126	74	52
42 ～ 43		124	67	57
44 ～ 45		135	78	57
46 ～ 47		121	71	50
48 ～ 49		110	59	51
50 ～ 51		63	33	30
52 ～ 53		61	31	30
54 ～		213	98	115

(平均年齢 42.1 歳)

7-3 火災の発生状況と消防団員の出動状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

項 目 町 別	建物火災 の 発生件数	出動人員	出動車両	建物火災 以 外 の 発生件数	出動人員	出動車両
総 数	11	703	76	10	285	44
香 美 町	5	237	24	7	228	38
香 住 区	4	237	24	2		
村 岡 区				3	107	21
小 代 区	1			2	121	17
新温泉町	6	466	52	3	57	6
浜坂地域	4	357	39	2	3	
温泉地域	2	109	13	1	54	6

7-4 消防団員の研修状況

(H31. 1. 1～R元 .12. 31)

項 目 町 別	総 数	研 修 内 容	回 数	参 加 人 員	消 防 職 員 派遣人数
総 数	63		63	2,942	318
香 美 町	32		32	1,536	157
香 住 区	14	訓 練 礼 式	1	16	4
		ポンプ操法	8	501	43
		教 養	5	245	24
村 岡 区	11	訓 練 礼 式	1	37	3
		ポンプ操法	9	431	44
		教 養	1	59	6
小 代 区	7	訓 練 礼 式			
		ポンプ操法	6	224	29
		教 養	1	23	4
新温泉町	29		29	939	137
浜坂地域	14	訓 練 礼 式	1	48	3
		ポンプ操法	10	536	50
		教 養	3	77	12
温泉地域	15	訓 練 礼 式	1	26	7
		ポンプ操法	12	206	55
		教 養	2	46	10
消 防 協 会	2	教 養	1	124	8
		消防操法大会	1	343	16

消 防 年 報

令和元年(令和2年版)

発 行 令和2年7月

編 集 美方広域消防本部

〒669-6803

兵庫県美方郡新温泉町今岡257-1

TEL 0796-92-0119

FAX 0796-92-0594

<http://www.kouiki-mikata.jp/mikata-fd/>

美方広域消防本部
Mikata Fire Department



この年報は再生紙を使用しています

